

# Catalyst 9000スイッチでのMPLSの確認

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[用語](#)

[設定と確認](#)

[シナリオ1. MPLSコアのシングルホップ隣接関係を持つL3VPN](#)

[設定の詳細](#)

[基本検証](#)

[プレフィックスプログラミング](#)

[VPNv4ラベルプログラミング](#)

[LDPラベルプログラミング](#)

[シナリオ2. PEとPルータ間のECMPを使用したL3VPN](#)

[設定の詳細](#)

[基本検証](#)

[プレフィックスプログラミング](#)

[VPNv4ラベルプログラミング](#)

[LDPラベルプログラミング](#)

[ハードウェアスケールのトラブルシューティング](#)

[MPLSハードウェアSyslog](#)

[ハードウェア検証コマンド](#)

[MPLSラベルおよびIPv4スケールの制限と修復](#)

[TAC用に収集するコマンド](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Catalyst 9000シリーズスイッチでマルチプロトコルラベルスイッチング (MPLS)レイヤ3バーチャルプライベートネットワーク (VPN)を設定および検証する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- IP転送

- ボーダー ゲートウェイ プロトコル ( BGP )
- MPLS

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco IOS® XE 16.12.4上のC9500
- Cisco IOS® XE 16.12.4上のC9300
- Cisco IOS® XE 16.9.6上のC3850

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 ( デフォルト ) 設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 背景説明

MPLSレイヤ3 VPN(L3VPN)は、BGPを使用してVPN関連情報を配布するピアツーピアモデルを使用します。MPLS VPNは、MPLSプロバイダーコアネットワークによって相互接続された一連のサイトで構成されます。各カスタマーサイトで、1つ以上のカスタマーエッジ(CE)デバイスが1つ以上のサービスエッジ(PE)デバイスに接続されます。

従来のレイヤ3ルーティングでは、パケットがネットワークを通過する際に、各スイッチがレイヤ3ヘッダーからパケットの転送に関連するすべての情報を抽出します。この情報は、パケットのネクストホップを決定するために、ルーティングテーブルのルックアップのインデックスとして使用されます。

最も一般的なケースでは、ヘッダー内の唯一の関連フィールドが宛先アドレスフィールドですが、場合によっては、他のヘッダーフィールドも関連している場合があります。その結果、ヘッダー分析は、パケットが通過する各スイッチで個別に行う必要があります。さらに、各スイッチで複雑なテーブルルックアップを行う必要があります。

ラベルスイッチングでは、レイヤ3ヘッダーの分析は1回だけ行われます。次に、レイヤ3ヘッダーが固定長の非構造化値labelにマップされます。

複数の異なるヘッダーが同じラベルにマッピングできます。ただし、これらのヘッダーが常にネクストホップの選択を同じにする必要があります。実際には、ラベルは転送等価クラス(FEC)を表します。FECは、パケットのセットで、異なっても転送機能によって区別できません。

ラベルの初期選択は、レイヤ3パケットヘッダーの内容のみに基づく必要はありません。たとえば、後続のホップでパケットを転送する決定は、他の要因に基づく場合もあります。

ラベルが割り当てられると、短いラベルヘッダーがレイヤ3パケットの先頭に追加されます。このヘッダーは、パケットの一部としてネットワーク全体に伝送されます。ネットワーク内の各MPLSスイッチを通過する後続のホップでは、ラベルが交換され、パケットヘッダーに含まれるラベルに対するMPLS転送テーブルルックアップによって決定が行われます。したがって、ネットワークを通過するパケットの転送中にパケットヘッダーを再評価する必要はありません。ラベルは固定長で非構造化であるため、MPLS転送テーブルのルックアッププロセスは単純かつ高速です。

ネットワーク内の各ラベルスイッチングルーター(LSR)は、フォワーディング等価クラスを表すために使用するラベル値を個別にローカルに決定します。この関連付けは、ラベルバインディングと呼ばれます。各LSRは、作成したラベルバインディングをネイバーに通知します。ネイバースイッチによるラベルバインディングの認識は、次のプロトコルによって容易になります。

- Label Distribution Protocol(LDP):MPLSネットワーク内のピアLSRがラベル情報を交換して、MPLSネットワーク内のホップ単位の転送をサポートできるようにします。
- ボーダーゲートウェイプロトコル(BGP):MPLSバーチャルプライベートネットワーク(VPN)をサポートするために使用されます

ラベル付きパケットがLSR AからLSR Bに送信されると、IPパケットによって伝送されるラベル値は、LSR Bがパケットの転送等価クラスを表すために割り当てるラベル値になります。したがって、IPパケットがネットワークを通過すると、ラベル値が変更されます。

## このガイドの使用方法

このガイドは2つのシナリオに分けられており、ドキュメントの最後にハードウェア規模の検証セクションが示されています。

- MPLSコア内のシングルホップ隣接関係
- MPLSコア内の等コストマルチパス(ECMP)隣接関係
- スケールの問題に対するTCAMの使用状況を確認する方法

各シナリオでは、各MPLSデバイスのプレフィックスとラベルの確認について説明します。

## 用語

MPLS	マルチプロトコルラベルスイッチング	データリンク層(レイヤ2)スイッチングのパフォーマンスおよびトラフィック管理機能と、ネットワーク層(レイヤ3)ルーティングの拡張性、柔軟性、パフォーマンスを統合する高性能パケット転送テクノロジー。
PE	プロバイダーエッジ(スイッチ/ルータ)	顧客CEからIPプレフィックスを受信し、それらをMPLSクラウドに渡すプロバイダーネットワークのエッジデバイス。
CE	カスタマーエッジ(スイッチ/ルータ)	サービスプロバイダーIP/MPLSネットワークのプロバイダーエッジルータに接続されている顧客宅内のデバイス。
LDP	ラベル検出プロトコル	LDPは、ルータ間でラベルを自動的に生成して交換するプロトコルです。ルータはプレフィックスのラベルをローカルに生成し、そのラベル値をネイバーにアドバタイズします。
LSPA	ラベルスイッチパスアレイ	特定のMPLS宛先に到達するためのラベルセット。一般的なL3VPNでは、LSPAはVPNラベルを使用できます。TEトンネルがある場合、TEラベル+IGP+VPLSがあります。Catalyst 9000は最大6つのラベルをサポートでき、このラベル列はLSPAと呼ばれます。
ラベルスタックID	ラベルスタックID	A ラベルスタック(aLSPA共有を許可)。
ラベル	ラベル	ラベルスタックに使用されるMPLSラベル。複数のラベルがラベルスタックを構成します。
プレフィックスID	プレフィックスID	Catalyst 9000では、すべてのプレフィックスに対してグローバルリソースが共有されます(プレフィックスごとのラベル割り当ての場合、ルートと同じ数のプレフィックスIDがあります)。
EM	完全一致	1対1の一致(ホストルート、直接接続ホスト)であるハッシュメモリのエントリ。

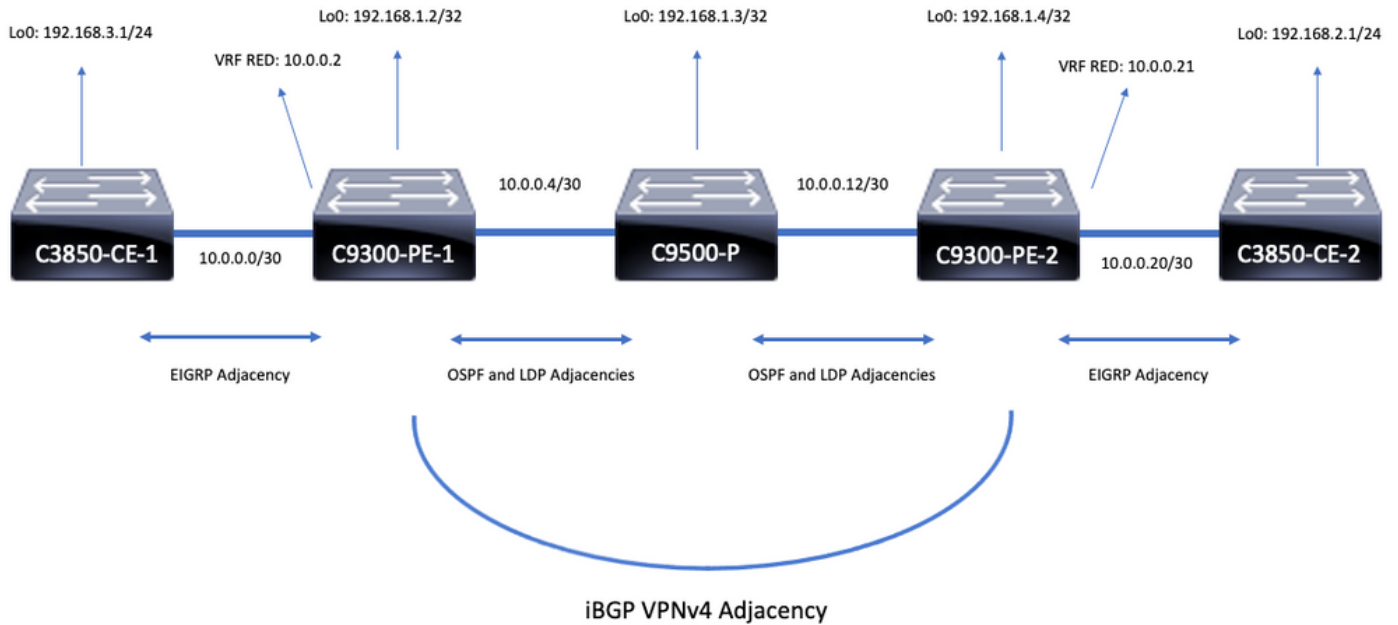
LPM	最長プレフィックスの照合	/31以下のルート ( /32ルートはEMタイプ ) 。
TCAM	Ternary Content-Addressable Memory(TCAM)	3つの異なる入力を持つエントリを保存し、照会するメモリのタイプ。0、よびX。このタイプのメモリは、同じエントリに複数の一致があり、結果のシユが一意でない場合に使用する必要があります。このテーブルには、このエントリに一致するか一致しないかを知るためのマスクまたは"X"値がが有り。
CAM	Content-Addressable Memory(CAM)	ハードウェアメモリ ( ハッシュ/TCAM ) の一般用語。
RIB	ルーティング情報ベース	「show ip route」で表示されるルーティングテーブル
FIB	転送情報ベース	RIBテーブルとARPテーブルにADJテーブルへのポインタが付加されたプラットフォームを持つ簡略化されたテーブル
直接接続	直接接続ルート	ローカルに接続されたホストプレフィックス ( ARP隣接 )
間接的に接続	間接接続ルート	リモートネクストホップを経由して到達するルート
ADJ	隣接関係 ( 表 )	パケットの書き換えに使用されるネクストホップ情報を保存する
EM	完全一致	接続ホスト、間接/32ホストプレフィックス
TCAM	Ternary Content-Addressable Memory(TCAM)	間接プレフィックス/31以下
FED	転送エンジンドライバ	ASIC ( ハードウェア ) レイヤ
FMAN-FP	転送マネージャ - 転送プレーン	FMAN-FPは、FED情報を追加、削除、または変更するソフトウェアオブジェクトを管理します
SI	ステーションインデックス	ステーションインデックス = パケット書き換え情報 ( RI =書き換えインデックス ) とアウトバウンドインターフェイス情報 ( DI =宛先インデックス )
RI	リライトインデックス	ネクストホップ隣接関係へのレイヤ3転送のMACアドレス書き換え情報
DI	宛先インデックス	発信インターフェイスを指すインデックス

## 設定と確認

### シナリオ1. MPLSコアのシングルホップ隣接関係を持つL3VPN

#### 参照トポロジ

この例では、Catalyst 9300スイッチがPEデバイスとして機能し、Stackwise VirtualのCatalyst 9500がPデバイスとして機能し、Catalyst 3850スイッチがCEデバイスとして機能します。



## 設定の詳細

### C3850-CE-1の設定

```
hostname C3850-CE-1
!
interface Loopback0
ip address 192.168.3.1 255.255.255.0
!
interface TenGigabitEthernet1/0/1
no switchport
ip address 10.0.0.1 255.255.255.252
!
router eigrp 420
network 10.0.0.0 0.0.0.3
network 192.168.3.0 0.0.0.255
eigrp stub connected summary
!
ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 10.0.0.2
```

### C9300-PE-1の設定

```
hostname C9300-PE-1
!
ip vrf RED
rd 69:69
route-target export 69:69
route-target import 69:69
!
mpls ldp explicit-null
!
interface Loopback0
ip address 192.168.1.2 255.255.255.255
!
interface GigabitEthernet1/0/1
no switchport
ip vrf forwarding RED
ip address 10.0.0.2 255.255.255.252
!
```

```
interface GigabitEthernet1/0/2
no switchport
ip address 10.0.0.5 255.255.255.252
!
router eigrp 420
!
address-family ipv4 vrf RED
network 10.0.0.0 0.0.0.3
autonomous-system 420
exit-address-family
!
router ospf 420
network 0.0.0.0 255.255.255.255 area 0
mpls ldp autoconfig
!
router bgp 69420
bgp log-neighbor-changes
neighbor 192.168.1.4 remote-as 69420
neighbor 192.168.1.4 update-source Loopback0
!
address-family vpnv4
neighbor 192.168.1.4 activate
neighbor 192.168.1.4 send-community extended
exit-address-family
!
address-family ipv4 vrf RED
redistribute eigrp 420
exit-address-family
```

## C9500-Pの設定

```
hostname C9500-P
!
interface Loopback0
ip address 192.168.1.3 255.255.255.255
!
interface TenGigabitEthernet1/0/1
no switchport
ip address 10.0.0.6 255.255.255.252
!
interface TenGigabitEthernet1/0/2
no switchport
ip address 10.0.0.13 255.255.255.252
!
router ospf 420
network 0.0.0.0 255.255.255.255 area 0
mpls ldp autoconfig
```

## C9300-CE-2の設定

```
hostname C9300-PE-2
!
ip vrf RED
rd 69:69
route-target export 69:69
route-target import 69:69
!
mpls ldp explicit-null
!
interface Loopback0
ip address 192.168.1.4 255.255.255.255
!
```

```
interface GigabitEthernet2/0/1
no switchport
ip vrf forwarding RED
ip address 10.0.0.21 255.255.255.252
!
interface GigabitEthernet2/0/2
no switchport
ip address 10.0.0.14 255.255.255.252
!
router eigrp 400
!
address-family ipv4 vrf RED
network 10.0.0.20 0.0.0.3
autonomous-system 400
exit-address-family
!
router ospf 420
network 0.0.0.0 255.255.255.255 area 0
mpls ldp autoconfig
!
router bgp 69420
bgp log-neighbor-changes
neighbor 192.168.1.2 remote-as 69420
neighbor 192.168.1.2 update-source Loopback0
!
address-family vpnv4
neighbor 192.168.1.2 activate
neighbor 192.168.1.2 send-community extended
exit-address-family
!
address-family ipv4 vrf RED
redistribute eigrp 400
exit-address-family
```

## C3850-CE-2の設定

```
hostname C3850-CE-2
!
interface Loopback0
ip address 192.168.2.1 255.255.255.0
!
interface TenGigabitEthernet2/0/1
no switchport
ip address 10.0.0.22 255.255.255.252
!
router eigrp 400
network 10.0.0.20 0.0.0.3
network 192.168.2.0 0.0.0.255
eigrp stub connected summary
!
ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 10.0.0.21
```

## 基本検証

MPLSプログラミングを検証する前に、検証が必要な基本要件があります。

- PEからPEへの接続の確認
- PE間のラベルスイッチドパス(LSP)を検証します
- PE間のBGPv4隣接関係を検証する
- VPNv4およびLDPラベルの検証
- MPLS転送テーブルの検証

## PEからPEへの接続の検証

ローカルのループバックからリモートPEループバックと送信元にpingを実行できますが、ループバックIPアドレスがアンダーレイでアドバタイズされるため、MPLSラベルスイッチドパス(LSP)が正常であることを確認できません。

**注:** PEとPEのMP-BGP VPNv4の隣接関係は、それぞれのLoopback0インターフェイスを通じて実現されます。

```
C9300-PE-1#ping 192.168.1.4 source 192.168.1.2
Type escape sequence to abort.
Sending 5, 100-byte ICMP Echos to 192.168.1.4, timeout is 2 seconds:
Packet sent with a source address of 192.168.1.2
!!!!
Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 1/1/1 ms C9300-PE-1#show ip route
192.168.1.4
Routing entry for 192.168.1.4/32
Known via "ospf 420", distance 110, metric 3, type intra area
Last update from 10.0.0.10 on GigabitEthernet1/0/3, 00:55:58 ago
Routing Descriptor Blocks:
* 10.0.0.6, from 192.168.1.4, 00:55:58 ago, via GigabitEthernet1/0/2
Route metric is 3, traffic share count is 1
```

## LSPの検証

PEからPEループバックへのMPLS tracerouteを使用して、パス上のLSPとすべてのMPLS LDPラベルを検証できます。

**注:** このMPLS tracerouteは1つのラベル ( LDPラベル ) のみを適用します。これは、トラフィックが2つのラベル、VPNv4 ( 内部 ) ラベル、およびLDP ( 外部 ) ラベルで課されるため、CEからのトラフィックが成功することを示すものではありません。

```
C9300-PE-1#traceroute mpls ipv4 192.168.1.4/32 source 192.168.1.2
Tracing MPLS Label Switched Path to 192.168.1.4/32, timeout is 2 seconds

Codes: '!' - success, 'Q' - request not sent, '.' - timeout,
'L' - labeled output interface, 'B' - unlabeled output interface,
'D' - DS Map mismatch, 'F' - no FEC mapping, 'f' - FEC mismatch,
'M' - malformed request, 'm' - unsupported tlvs, 'N' - no label entry,
'P' - no rx intf label prot, 'p' - premature termination of LSP,
'R' - transit router, 'I' - unknown upstream index,
'l' - Label switched with FEC change, 'd' - see DDMAP for return code,
'X' - unknown return code, 'x' - return code 0

Type escape sequence to abort.
 0 10.0.0.5 MRU 1500 [Labels: 17 Exp: 0]
L 1 10.0.0.6 MRU 1500 [Labels: explicit-null Exp: 0] 8 ms
! 2 10.0.0.14 2 ms
```

CEまたはCEの背後にあるデバイスにアクセスできず、VPNv4およびLDPラベルのインポジション/廃棄が正常に行われたことを示す場合は、PEのCE側インターフェイスからリモートPEのVRF側のインターフェイスにpingをすることができます。

```
C9300-PE-1#ping vrf RED 10.0.0.21 source 10.0.0.2
```



Type escape sequence to abort.  
Sending 5, 100-byte ICMP Echos to 10.0.0.21, timeout is 2 seconds:  
Packet sent with a source address of 10.0.0.2  
!!!!  
Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 1/1/2 ms

## PE間のBGP VPNv4隣接関係の検証

```
C9300-PE-1#show bgp vpnv4 unicast all neighbors 192.168.1.4
BGP neighbor is 192.168.1.4, remote AS 69420, internal link
BGP version 4, remote router ID 192.168.1.4
BGP state = Established, up for 00:57:37
Last read 00:00:41, last write 00:00:41, hold time is 180, keepalive interval is 60 seconds
Neighbor sessions:
 1 active, is not multisession capable (disabled)
Neighbor capabilities:
Route refresh: advertised and received(new)
Four-octets ASN Capability: advertised and received
Address family IPv4 Unicast: advertised and received
Address family VPNv4 Unicast: advertised and received
Enhanced Refresh Capability: advertised and received
Multisession Capability:
Stateful switchover support enabled: NO for session 1
Message statistics:
InQ depth is 0
OutQ depth is 0

Sent Rcvd
Opens: 1 1
Notifications: 0 0
Updates: 6 6
Keepalives: 62 63
Route Refresh: 0 0
Total: 69 70
Do log neighbor state changes (via global configuration)
Default minimum time between advertisement runs is 0 seconds
<snip>
```

```
C9300-PE-2#show bgp vpnv4 unicast all neighbors 192.168.1.2
BGP neighbor is 192.168.1.2, remote AS 69420, internal link
BGP version 4, remote router ID 192.168.1.2
BGP state = Established, up for 01:01:00
Last read 00:00:13, last write 00:00:37, hold time is 180, keepalive interval is 60 seconds
Neighbor sessions:
 1 active, is not multisession capable (disabled)
Neighbor capabilities:
Route refresh: advertised and received(new)
Four-octets ASN Capability: advertised and received
Address family IPv4 Unicast: advertised and received
Address family VPNv4 Unicast: advertised and received
Enhanced Refresh Capability: advertised and received
Multisession Capability:
Stateful switchover support enabled: NO for session 1
Message statistics:
InQ depth is 0
OutQ depth is 0

Sent Rcvd
Opens: 1 1
Notifications: 0 0
Updates: 6 6
Keepalives: 67 66
```

Route Refresh: 0 0

Total: 74 73

Do log neighbor state changes (via global configuration)

Default minimum time between advertisement runs is 0 seconds

リモートPE VPNv4隣接関係がアップし、プレフィックスを受信しました

C9300-PE-1#show bgp vpnv4 unicast all summary

BGP router identifier 192.168.1.2, local AS number 69420  
BGP table version is 7, main routing table version 7  
4 network entries using 1024 bytes of memory  
4 path entries using 544 bytes of memory  
4/4 BGP path/bestpath attribute entries using 1216 bytes of memory  
4 BGP extended community entries using 1000 bytes of memory  
0 BGP route-map cache entries using 0 bytes of memory  
0 BGP filter-list cache entries using 0 bytes of memory  
BGP using 3784 total bytes of memory  
BGP activity 4/0 prefixes, 4/0 paths, scan interval 60 secs  
4 networks peaked at 16:19:10 Jun 1 2021 UTC (01:32:00.716 ago)

Neighbor	V	AS	MsgRcvd	MsgSent	TblVer	InQ	OutQ	Up/Down	State/PfxRcd
192.168.1.4	4	69420	108	108	7	0	0	01:34:52	2

C9300-PE-2#show bgp vpnv4 unicast all summary

BGP router identifier 192.168.1.4, local AS number 69420  
BGP table version is 7, main routing table version 7  
4 network entries using 1024 bytes of memory  
4 path entries using 544 bytes of memory  
4/4 BGP path/bestpath attribute entries using 1216 bytes of memory  
4 BGP extended community entries using 1000 bytes of memory  
0 BGP route-map cache entries using 0 bytes of memory  
0 BGP filter-list cache entries using 0 bytes of memory  
BGP using 3784 total bytes of memory  
BGP activity 4/0 prefixes, 4/0 paths, scan interval 60 secs  
4 networks peaked at 16:18:31 Jun 1 2021 UTC (01:37:30.404 ago)

Neighbor	V	AS	MsgRcvd	MsgSent	TblVer	InQ	OutQ	Up/Down	State/PfxRcd
192.168.1.2	4	69420	114	114	7	0	0	01:40:22	2

特定のVRFで交換されるプレフィックスを確認します

C9300-PE-1#show ip bgp vpnv4 vrf RED

BGP table version is 10, local router ID is 192.168.1.2  
Status codes: s suppressed, d damped, h history, \* valid, > best, i - internal,  
r RIB-failure, S Stale, m multipath, b backup-path, f RT-Filter,  
x best-external, a additional-path, c RIB-compressed,  
t secondary path, L long-lived-stale,  
Origin codes: i - IGP, e - EGP, ? - incomplete  
RPKI validation codes: V valid, I invalid, N Not found

Network	Next Hop	Metric	LocPrf	Weight	Path
Route Distinguisher: 69:69 (default for vrf RED)					
*> 10.0.0.0/30	0.0.0.0	0		32768	?
*>i 10.0.0.20/30	192.168.1.4	0	100	0	?
*> 192.168.1.0	10.0.0.1	130816		32768	?
*>i 192.168.2.0	192.168.1.4	130816	100	0	?

C9300-PE-2#show ip bgp vpnv4 vrf RED

BGP table version is 9, local router ID is 192.168.1.4  
Status codes: s suppressed, d damped, h history, \* valid, > best, i - internal,  
r RIB-failure, S Stale, m multipath, b backup-path, f RT-Filter,

x best-external, a additional-path, c RIB-compressed,  
t secondary path, L long-lived-stale,  
Origin codes: i - IGP, e - EGP, ? - incomplete  
RPKI validation codes: V valid, I invalid, N Not found

Network	Next Hop	Metric	LocPrf	Weight	Path
Route Distinguisher: 69:69 (default for vrf RED)					
*>i 10.0.0.0/30	192.168.1.2	0	100	0	?
*> 10.0.0.20/30	0.0.0.0	0		32768	?
*>i 192.168.1.0	192.168.1.2	130816	100	0	?
*> 192.168.2.0	10.0.0.22	130816		32768	?

## VPNv4およびLDPラベルの検証:

### VRFのプレフィックスに到達するために使用されるVPNv4ラベルを確認します

```
C9300-PE-1#show ip bgp vpnv4 vrf RED labels
```

Network	Next Hop	In label/Out label
Route Distinguisher: 69:69 (RED)		
10.0.0.0/30	0.0.0.0	20/nolabel(RED)
10.0.0.20/30	192.168.1.4	nolabel/20
192.168.1.0	10.0.0.1	21/nolabel
192.168.2.1/32	192.168.1.4	nolabel/21 <-- VPNv4 label that is imposed to reach

**192.168.2.0**

```
C9300-PE-1#show ip route vrf RED 192.168.2.1
```

Routing Table: RED  
Routing entry for 192.168.2.0/24  
Known via "bgp 69420", distance 200, metric 130816, type internal  
Last update from 192.168.1.4 01:31:56 ago  
Routing Descriptor Blocks:  
\* 192.168.1.4 (default), from 192.168.1.4, 01:31:56 ago  
Route metric is 130816, traffic share count is 1  
AS Hops 0  
MPLS label: 21 <-- VPNv4 label that matches the previous output  
MPLS Flags: MPLS Required

```
C9300-PE-2#show ip bgp vpnv4 vrf RED labels
```

Network	Next Hop	In label/Out label
Route Distinguisher: 69:69 (RED)		
10.0.0.0/30	192.168.1.2	nolabel/20
10.0.0.20/30	0.0.0.0	20/nolabel(RED)
192.168.1.0	192.168.1.2	nolabel/21
192.168.2.0	10.0.0.22	21/nolabel <-- VPNv4 label that is advertised to reach

**192.168.2.0**

```
C9300-PE-2#show ip route vrf RED 192.168.2.1
```

Routing Table: RED  
Routing entry for 192.168.2.0/24  
Known via "eigrp 400", distance 90, metric 130816, precedence routine (0), type internal  
Redistributing via eigrp 400, bgp 69420  
Advertised by bgp 69420  
Last update from 10.0.0.22 on GigabitEthernet2/0/1, 01:34:42 ago  
Routing Descriptor Blocks:  
\* 10.0.0.22, from 10.0.0.22, 01:34:42 ago, via GigabitEthernet2/0/1 <-- CE-facing interface in  
the VRF  
Route metric is 130816, traffic share count is 1  
Total delay is 5010 microseconds, minimum bandwidth is 1000000 Kbit  
Reliability 255/255, minimum MTU 1500 bytes  
Loading 1/255, Hops 1

## 使用されているLDPラベルを確認します

```
C9300-PE-1#show mpls forwarding-table 192.168.1.4
Local      Outgoing  Prefix          Bytes Label  Outgoing  Next Hop
Label      Label     or Tunnel Id   Switched     interface
19         17        192.168.1.4/32 0             Gi1/0/2     10.0.0.6 <-- 17 is the LDP label
imposed to reach PE at 192.168.1.4 through Gi1/0/2
```

```
C9300-PE-2#show mpls forwarding-table 192.168.1.2
Local      Outgoing  Prefix          Bytes Label  Outgoing  Next Hop
Label      Label     or Tunnel Id   Switched     interface
17         16        192.168.1.2/32 0             Gi2/0/2     10.0.0.13 <-- 16 is the LDP
label imposed to reach PE at 192.168.1.4 through Gi2/0/2
```

## MPLS転送テーブルの検証

```
C9300-PE-1#show mpls forwarding-table
Local      Outgoing  Prefix          Bytes Label  Outgoing  Next Hop
Label      Label     or Tunnel Id   Switched     interface
16         Pop Label  192.168.1.3/32 0             Gi1/0/2     10.0.0.6
17         Pop Label  10.0.0.16/30   0             Gi1/0/2     10.0.0.6
18         Pop Label  10.0.0.12/30   0             Gi1/0/2     10.0.0.6
19         17        192.168.1.4/32 0             Gi1/0/2     10.0.0.6
20         No Label  10.0.0.0/30[V] 1982          aggregate/RED
21         No Label  192.168.3.0/24[V] \
                                                0             Gi1/0/1     10.0.0.1
```

```
C9300-PE-2#show mpls forwarding-table
Local      Outgoing  Prefix          Bytes Label  Outgoing  Next Hop
Label      Label     or Tunnel Id   Switched     interface
16         Pop Label  192.168.1.3/32 0             Gi2/0/2     10.0.0.13
          Pop Label  192.168.1.3/32 0             Gi2/0/3     10.0.0.17
17         16        192.168.1.2/32 164           Gi2/0/2     10.0.0.13
          16        192.168.1.2/32 1224          Gi2/0/3     10.0.0.17
18         Pop Label  10.0.0.4/30   0             Gi2/0/2     10.0.0.13
          Pop Label  10.0.0.4/30   0             Gi2/0/3     10.0.0.17
20         No Label  10.0.0.20/30[V] 0             aggregate/RED
21         No Label  192.168.2.0/24[V] \
                                                1440          Gi2/0/1     10.0.0.22
```

## VRF内の各プレフィクスに到達するために使用される内部(VPNv4)ラベルと外部(LDP)ラベルを確認します

```
C9300-PE-1#show ip cef vrf RED 192.168.2.0/24 detail
192.168.2.1/32, epoch 0, flags [rib defined all labels]
  recursive via 192.168.1.4 label 21 <-- VPNv4 label
    nexthop 10.0.0.6 GigabitEthernet1/0/2 label 17-(local:19) <-- 17 is the LDP label that is be
imposed to reach the remote PE,
19 is the local LDP label advertised to the P router
```

```
C9300-PE-2#show ip cef vrf RED 192.168.3.0/24 detail
192.168.1.1/32, epoch 0, flags [rib defined all labels]
  recursive via 192.168.1.2 label 22 <-- VPNv4 label
    nexthop 10.0.0.13 GigabitEthernet2/0/2 label 16-(local:17) <-- 16 is the LDP label that is
be imposed to reach the remote PE,
                                                17 is the local LDP label
advertised to the P router
```

## Object-Manager統計情報の確認

理想的なシナリオでは、保留中のオブジェクトはありません

```
C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 statistics
Forwarding Manager Asynchronous Object Manager Statistics
```

```
Object update: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch begin:   Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch end:     Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Command:      Pending-acknowledgement: 0
Total-objects: 491
Stale-objects: 0
Resolve-objects: 0
Childless-delete-objects: 0
Error-objects: 0
Paused-types: 0
```

```
9500-P#show platform software object-manager switch active f0 statistics
Forwarding Manager Asynchronous Object Manager Statistics
```

```
Object update: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch begin:   Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch end:     Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Command:      Pending-acknowledgement: 0
Total-objects: 491
Stale-objects: 0
Resolve-objects: 0
Childless-delete-objects: 0
Error-objects: 0
Paused-types: 0
```

```
C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 statistics
Forwarding Manager Asynchronous Object Manager Statistics
```

```
Object update: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch begin:   Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch end:     Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Command:      Pending-acknowledgement: 0
Total-objects: 482
Stale-objects: 0
Resolve-objects: 0
Childless-delete-objects: 0
Error-objects: 0
Paused-types: 0
```

## プレフィックスプログラミング

次のセクションでは、MPLSルータ、C9300-PE-1、C9500-P、およびC9300-PE-2でのプレフィックスプログラミングについて説明します。

### C9300-PE-1プレフィックスプログラミング

```
***Software Prefix Programming***
```

```
C9300-PE-1#show ip route vrf RED 192.168.2.1
```

```
Routing Table: RED
Routing entry for 192.168.2.0/24
  Known via "bgp 69420", distance 200, metric 130816, type internal
  Last update from 192.168.1.4 20:21:40 ago
  Routing Descriptor Blocks:
```

\* **192.168.1.4** (default), from 192.168.1.4, 20:21:40 ago <-- **Remote PE reachable in the global routing table**

Route metric is 130816, traffic share count is 1  
AS Hops 0  
MPLS label: **21** <-- **VPNv4 label**  
MPLS Flags: MPLS Required

C9300-PE-1#**show ip route 192.168.1.4**

Routing entry for 192.168.1.4/32

Known via "ospf 420", distance 110, metric 3, type intra area

Last update from 10.0.0.6 on GigabitEthernet1/0/2, 21:27:11 ago

Routing Descriptor Blocks:

\* **10.0.0.6**, from 192.168.1.4, 21:27:11 ago, via **GigabitEthernet1/0/2** <-- **Next-hop 10.0.0.6 via Gi1/0/2 to reach**

Route metric is 3, traffic share count is 1

**\*\*\*FMAN RP Prefix Programming\*\*\***

C9300-PE-1#**show ip vrf detail**

VRF RED (**VRF Id = 2**); default RD 69:69; default VPNID <-- **VRF ID is important in subsequent command**

Old CLI format, supports IPv4 only

Flags: 0xC

Interfaces:

Gi1/0/1

Address family ipv4 unicast (Table ID = 0x2):

Flags: 0x0

Export VPN route-target communities

RT:69:69

Import VPN route-target communities

RT:69:69

No import route-map

No global export route-map

No export route-map

VRF label distribution protocol: not configured

VRF label allocation mode: per-prefix

C9300-PE-1#**show platform software ip switch active r0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24** <-  
- **Index value is the VRF ID from previous command**

Forwarding Table

Prefix/Len	Next Object	Index
192.168.2.0/24	OBJ_LABEL	0x14

C9300-PE-1#**show platform software mpls switch active r0 label index 0x14** <-- **Utilize the Index value from previous command**

Label OCE 0x14 -> OBJ\_LABEL (**0x17**) <-- **Utilized in next command**

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1

Label values: 0x15

Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001

OM handle: 0x3480636fb0

C9300-PE-1#**show platform software mpls switch active r0 label index 0x17** <-- **Utilize the OBJ\_LABEL value from previous command**

Label OCE 0x17 -> OBJ\_ADJACENCY (**0x46**) <-- **Utilized in next command**

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1

Label values: 0x11

Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001

OM handle: 0x348062f858

C9300-PE-1#**show platform software adjacency switch active r0 index 0x46** <-- **Utilize the**

**OBJ\_ADJACENCY value from previous command**

Number of adjacency objects: 6

Adjacency id: 0x46 (70)

Interface: **GigabitEthernet1/0/2**, IF index: 54, Link Type: MCP\_LINK\_TAG <-- **Egress interface**  
Encap: **d4:ad:71:b5:dd:e4:a0:f8:49:11:d1:d6:88:47** <-- **MAC ending in DDE4 is the DMAC, MAC ending in D1D6 is SMAC, 8847 is MPLS ETYPE**  
Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500  
Flags: unknown  
Incomplete behavior type: None  
Fixup: unknown  
Fixup\_Flags\_2: unknown  
Nexthop addr: **10.0.0.6** <-- **Next-hop IP address**  
IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0  
OM handle: 0x3480636280

**\*\*\*FMAN FP Prefix Programming\*\*\***

C9300-PE-1#**show ip vrf detail**

VRF RED (**VRF Id = 2**); default RD 69:69; default VPNID <-- **VRF ID is important in subsequent command**

Old CLI format, supports IPv4 only  
Flags: 0xC  
Interfaces:  
  Gil/0/1  
Address family ipv4 unicast (Table ID = 0x2):  
  Flags: 0x0  
  Export VPN route-target communities  
    RT:69:69  
  Import VPN route-target communities  
    RT:69:69  
  No import route-map  
  No global export route-map  
  No export route-map  
  VRF label distribution protocol: not configured  
  VRF label allocation mode: per-prefix

C9300-PE-1#**show platform software ip switch active f0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24 detail** <-- **Index value is the VRF ID from previous command**

Forwarding Table

192.168.2.0/24 -> OBJ\_LABEL (0x14), urpf: 15 <-- **Utilized in next command**  
Prefix Flags: unknown  
aom id: 648, HW handle: (nil) (created)

C9300-PE-1#**show platform software mpls switch active f0 label index 0x14** <-- **Utilize the OBJ\_LABEL value from the previous command**

Label OCE 0x14 -> OBJ\_LABEL (0x17) <-- **Utilized in next command**

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x15  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 647, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9300-PE-1#**show platform software mpls switch active f0 label index 0x17** <-- **Utilize the OBJ\_LABEL value from the previous command**

Label OCE 0x17 -> OBJ\_ADJACENCY (0x46) <-- **Utilized in next command**

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 664, CPP handle: 0xdeadbeef (created)





Handle:0x7feeeca12bb8 Res-Type:ASIC\_RSC\_HASH\_TCAM Res-Switch-Num:0 Asic-Num:255 Feature-  
ID:AL\_FID\_L3\_UNICAST\_IPV4 Lkp-ftr-id:LKP\_FEAT\_IPV4\_L3\_UNICAST ref\_count:1  
priv\_ri/priv\_si Handle: (nil)Hardware Indices/Handles: handle [ASIC: 0]: 0x7feeeca2af28  
Features sharing this resource:Cookie length: 12  
01 02 a8 c0 00 00 02 d0 07 00 00 00

Detailed Resource Information (ASIC# 0)

-----

Number of HTM Entries: 1

Entry 0: (handle 0x7feeeca2af28)

Absolute Index: 66036

Time Stamp: 160003

KEY - vrf:2 mtr:0 **prefix:192.168.2.0** rcp\_redirect\_index:0x0

MASK - vrf:0 mtr:0 **prefix:0.0.0.255** rcp\_redirect\_index:0x0

FWD-AD = afd\_label\_flag:0 icmp\_redir\_enable:1 lvx\_smr\_enabled:0, dstNatType:0 priority:5

afdLabelOrDestClientId:0 SI:182 destined\_to\_us:0 hw\_stats\_idx:0 stats\_id:0

redirectSetRouterMac:0 dgtIdx:0 destModIndex:0 dstNatTypeOrVpnPrefixPtrMsb:0 vpnPrefixPtr:0x2

SRC-AD = learning\_violation:0 need\_to\_learn:0 locally\_connected:0 staticentryViolation:0

rpfValid:1 rpfLe:0 rpfLePointer:0 rpfForcePass:0 rpfForceFail:0 reachableviaSome:0

rpfCheckIncomplete:0 defaultRoute:0 ChainPtrValid:0 ChainPtrOrPortLeIndex:72 UseRpfmatchTable:0

rpfIncomplete:0 is\_src\_ce:0 sgtValid:0 sgt:0 src\_rloc\_trusted:0,sgtCacheControl1 = 0,

sgtCacheControl0 = 0

port\_label:0x0 port\_mask:0x0 vlan\_label:0x0 vlan\_mask:0x0 l3if\_label:0x0 l3if\_mask:0x0

group\_label:0x0 group\_mask:0x0

=====

**C9300-PE-1#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource asic all destination-index  
range 0x535f 0x535f <-- Utilize the di\_id from the previous command**

ASIC#0:

index = 0x535f

pmap = 0x00000000 0x00000000

cmi = 0x0

rcp\_pmap = 0x0

al\_rsc\_cmi

CPU Map Index (CMI) [0]

ctiLo0 = 0

ctiLo1 = 0

ctiLo2 = 0

cpuQNum0 = 0

cpuQNum1 = 0

cpuQNum2 = 0

npuIndex = 0

stripSeg = 0

copySeg = 0

ASIC#1:

index = 0x535f

pmap = 0x00000000 **0x00000002 <-- Looking at 0x00000002, in binary that is 0000 0000 0000 0000  
0000 0000 0000 0010 = Port 1 (Zero based, count right to left)**

cmi = 0x0

rcp\_pmap = 0x0

al\_rsc\_cmi

CPU Map Index (CMI) [0]

ctiLo0 = 0

ctiLo1 = 0

ctiLo2 = 0

cpuQNum0 = 0

cpuQNum1 = 0

cpuQNum2 = 0

npuIndex = 0  
stripSeg = 0  
copySeg = 0

C9300-PE-1#show plat soft fed switch active ifm mappings

Interface	IF_ID	Inst	Asic	Core	Port	SubPort	Mac	Cntx	LPN	GPN	Type	Active
GigabitEthernet1/0/2	0x36	1	0	1	1	0	6	7	2	2	NIF	Y

- Port 1 is the egress port, Gi1/0/2

## C9500-Pプレフィックスプログラミング

\*\*\*Software Prefix Programming\*\*\*

C9500-P#show ip route 192.168.1.4

Routing entry for 192.168.1.4/32

Known via "ospf 420", distance 110, metric 2, type intra area

Last update from 10.0.0.14 on TenGigabitEthernet1/0/2, 1d21h ago

Routing Descriptor Blocks:

\* 10.0.0.14, from 192.168.1.4, 1d21h ago, via TenGigabitEthernet1/0/2 <-- Next-hop to reach 192.168.1.4

Route metric is 2, traffic share count is 1

C9500-P#show ip cef 192.168.1.4 detail

192.168.1.4/32, epoch 4

dflt local label info: global/17 [0x3]

nexthop 10.0.0.14 TenGigabitEthernet1/0/2 label explicit-null-(local:17)

\*\*\*FMAN RP Prefix Programming\*\*\*

C9500-P#show platform software ip switch active r0 cef prefix 192.168.1.4/32

Forwarding Table

Prefix/Len	Next Object	Index
192.168.1.4/32	OBJ_LABEL	0x16 <-- Value used in next command

C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 0x16 <-- Utilize the OBJ\_LABEL value from previous command

Label OCE 0x16 -> OBJ\_ADJACENCY (0x49) <-- Value used in next command

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1

Label values: 0

Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001

OM handle: 0x34806492f0

C9500-P#show platform software adjacency switch active r0 index 0x49 <-- Utilize OBJ\_ADJACENCY value from previous command

Number of adjacency objects: 8

Adjacency id: 0x49 (73)

Interface: TenGigabitEthernet1/0/2, IF index: 66, Link Type: MCP\_LINK\_TAG

Encap: 70:d3:79:be:ae:71:d4:ad:71:b5:dd:d6:88:47 <-- MAC ending in AE71 is the DMAC, MAC ending in DDD6 is the SMAC, 8847 is MPLS ETYPE

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: unknown

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.14 <-- Next-hop IP

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

OM handle: 0x3480647760

\*\*\*FMAN FP Prefix Programming\*\*\*

C9500-P#show platform software ip switch active f0 cef prefix 192.168.1.4/32 detail  
Forwarding Table

192.168.1.4/32 -> OBJ\_LABEL (0x16), urpf: 21 <-- Used in subsequent command  
Prefix Flags: unknown  
aom id: 567, HW handle: (nil) (created)

C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 0x16 <-- Utilize the OBJ\_LABEL  
value from previous command

Label OCE 0x16 -> OBJ\_ADJACENCY (0x49) <-- Used in subsequent command  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 589, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9500-P#show platform software adjacency switch active f0 index 0x49 <-- Utilize the  
OBJ\_ADJACENCY from previous command

Number of adjacency objects: 8

Adjacency id: 0x49 (73)

Interface: **TenGigabitEthernet1/0/2**, IF index: 66, Link Type: MCP\_LINK\_TAG  
Encap: **70:d3:79:be:ae:71:d4:ad:71:b5:dd:d6:88:47** <-- MAC ending in AE71 is the DMAC, MAC  
ending in DDD6 is the SMAC, 8847 is MPLS ETYPE  
Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500  
Flags: unknown  
Incomplete behavior type: None  
Fixup: unknown  
Fixup\_Flags\_2: unknown  
Nexthop addr: **10.0.0.14** <-- Next-hop IP  
IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0  
aom id: 535, HW handle: (nil) (created)

**\*\*\* FED Prefix Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software fed switch active ip route 192.168.1.4/32

vrf	dest	htm	flags	SGT	DGID	MPLS	Last-
---	----	---	-----	---	----	-----	-----
0	192.168.1.4/32	0x7f790c4cf0e8	0x0	0	0		

2021/06/14 22:10:54.150 <-- HTM value significant for next command

FIB: prefix\_hdl:0x6a000020, mpls\_ecr\_prefix\_hdl:0  
===== OCE chain =====  
LABEL:objid:22 link\_type:MPLS local\_label:17 outlabel:(0, 0) <-- Label 17 is the local  
transport label  
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0xb9000037  
unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0  
bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0  
AAL: id:3103785015 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddd6 dmac:70d3.79be.ae71 <-- Matches the next-hop  
information to reach 192.168.1.4/32  
sub\_type:0 link\_type:2 adj\_flags:0 label\_type:2 rewrite\_type:PSH1(119)  
vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7f790c4cdfd8, ri\_id:0x38 phdl:0x76000058, ref\_cnt:1  
si:0x7f790c4c22f8, si\_id:0x400b, di\_id:0x2 <-- di\_id utilized in subsequent commands  
ADJ:objid:73 {link\_type:MPLS ifnum:0x42, si:0x2d000027, }  
=====  
MPLS info: mpls\_ecr\_scale\_prefix\_adj:0, mpls\_lspa\_hdl:0  
=====

C9500-P#show platform hardware fwd-asic abstraction print-resource-handle 0x7f790c4cf0e8 1 <--  
Utilize the HTM value from previous command

Handle:0x7f790c4cf0e8 Res-Type:ASIC\_RSC\_HASH\_TCAM Res-Switch-Num:0 Asic-Num:255 Feature-  
ID:AL\_FID\_L3\_UNICAST\_IPV4 Lkp-ftr-id:LKP\_FEAT\_IPV4\_L3\_UNICAST ref\_count:1  
priv\_ri/priv\_si Handle: (nil)Hardware Indices/Handles: handle [ASIC: 0]: 0x7f790c4cf2f8

Features sharing this resource:Cookie length: 12  
04 01 a8 c0 00 00 00 d0 07 00 00 00

Detailed Resource Information (ASIC# 0)

-----

Number of HTM Entries: 1

Entry 0: (handle 0x7f790c4cf2f8)

Absolute Index: 126650

Time Stamp: 40

KEY - vrf:0 mtr:0 **prefix:192.168.1.4** rcp\_redirect\_index:0x0

MASK - vrf:0 mtr:0 **prefix:0.0.0.0** rcp\_redirect\_index:0x0

FWD-AD = afd\_label\_flag:0 icmp\_redir\_enable:1 lvx\_smr\_enabled:0, dstNatType:0 priority:5

afdLabelOrDestClientId:0 SI:16395 destined\_to\_us:0 hw\_stats\_idx:1 stats\_id:0

redirectSetRouterMac:0 dgtIdx:0 destModIndex:0 dstNatTypeOrVpnPrefixPtrMsb:0 vpnPrefixPtr:0

SRC-AD = learning\_violation:0 need\_to\_learn:0 locally\_connected:0 staticentryViolation:0

rpfValid:1 rpfLe:38 rpfLePointer:0 rpfForcePass:0 rpfForceFail:0 reachableviaSome:1

rpfCheckIncomplete:0 defaultRoute:0 ChainPtrValid:0 ChainPtrOrPortLeIndex:72 UseRpfmatchTable:0

rpfIncomplete:0 is\_src\_ce:0 sgtValid:0 sgt:0 src\_rloc\_trusted:0,sgtCacheControl1 = 0,

sgtCacheControl0 = 0

port\_label:0x0 port\_mask:0x0 vlan\_label:0x0 vlan\_mask:0x0 l3if\_label:0x0 l3if\_mask:0x0

group\_label:0x0 group\_mask:0x0

=====

**C9500-P#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource asic all destination-index range 0x2 0x2 <-- Utilize the di\_id value from the previous command**

ASIC#0:

index = 0x2

pmap = 0x00000000 0x00000000

cmi = 0x0

rcp\_pmap = 0x0

al\_rsc\_cmi

CPU Map Index (CMI) [0]

ctiLo0 = 0

ctiLo1 = 0

ctiLo2 = 0

cpuQNum0 = 0

cpuQNum1 = 0

cpuQNum2 = 0

npuIndex = 0

stripSeg = 0

copySeg = 0

ASIC#1:

index = 0x2

pmap = 0x00000000 **0x00000002 <-- 0x00000002 in binary is 0000 0000 0000 0000 0000 0000 0000 =**

**Port 1 (Zero based, count right to left)**

cmi = 0x0

rcp\_pmap = 0x0

al\_rsc\_cmi

CPU Map Index (CMI) [0]

ctiLo0 = 0

ctiLo1 = 0

ctiLo2 = 0

cpuQNum0 = 0

cpuQNum1 = 0

cpuQNum2 = 0

npuIndex = 0

stripSeg = 0

copySeg = 0

C9500-P#show platform software fed switch active ifm mappings

Interface	IF_ID	Inst	Asic	Core	Port	SubPort	Mac	Cntx	LPN	GPN	Type	Active
TenGigabitEthernet1/0/2	0x42	1	0	1	1	0	10	1	2	2	NIF	Y

- Port 1 is the egress port, TenGig1/0/2

## C9300-PE-2プレフィックスプログラミング

\*\*\*Software Prefix Programming\*\*\*

C9300-PE-2#show ip route vrf RED 192.168.2.1

Routing Table: RED

Routing entry for 192.168.2.0/24

Known via "eigrp 400", distance 90, metric 130816, precedence routine (0), type internal

Redistributing via eigrp 400, bgp 69420

Advertised by bgp 69420

Last update from 10.0.0.22 on GigabitEthernet2/0/1, 1d21h ago

Routing Descriptor Blocks:

\* **10.0.0.22**, from 10.0.0.22, 1d21h ago, via GigabitEthernet2/0/1 <-- **Next-hop reachable in the VRF**

Route metric is 130816, traffic share count is 1

Total delay is 5010 microseconds, minimum bandwidth is 1000000 Kbit

Reliability 255/255, minimum MTU 1500 bytes

Loading 1/255, Hops 1

C9300-PE-2#show ip route vrf RED 10.0.0.22

Routing Table: RED

Routing entry for 10.0.0.20/30

Known via "connected", distance 0, metric 0 (connected, via interface)

Redistributing via eigrp 400, bgp 69420

Advertised by bgp 69420

Routing Descriptor Blocks:

\* **directly connected**, via GigabitEthernet2/0/1 <-- **Next-hop directly connected**

Route metric is 0, traffic share count is 1

C9300-PE-2#show ip cef vrf RED 192.168.2.0/24 detail

192.168.2.0/24, epoch 0

QOS: Precedence routine (0)

dfilt local label info: other/21 [0x2]

nexthop 10.0.0.22 GigabitEthernet2/0/1

\*\*\*FMAN RP Prefix Programming\*\*\*

C9300-PE-2#show ip vrf detail

VRF RED (**VRF Id = 2**); default RD 69:69; default VPNID <-- **VRF ID is important in subsequent command**

Old CLI format, supports IPv4 only

Flags: 0xC

Interfaces:

Gi2/0/1

Address family ipv4 unicast (Table ID = 0x2):

Flags: 0x0

Export VPN route-target communities

RT:69:69

Import VPN route-target communities

RT:69:69

No import route-map

No global export route-map

No export route-map

VRF label distribution protocol: not configured

VRF label allocation mode: per-prefix

C9300-PE-2#show platform software ip switch active r0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24  
Forwarding Table

Prefix/Len	Next Object	Index
192.168.2.0/24	OBJ_ADJACENCY	0x19

C9300-PE-2#show platform software adjacency switch active r0 index 0x19 <-- Utilize the Index value from previous command

Number of adjacency objects: 6

Adjacency id: 0x19 (25)

Interface: GigabitEthernet2/0/1, IF index: 53, Link Type: MCP\_LINK\_IP

Encap: 0:72:78:c8:c9:c2:70:d3:79:be:ae:42:8:0 <-- MAC ending in C9C2 is DMAC, MAC ending in AE42 is SMAC, 0x800 is the IP ETYPE

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: no-l3-inject

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.22

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

OM handle: 0x348062f118

\*\*\*FMAN FP Prefix Programming\*\*\*

C9300-PE-2#show platform software ip switch active f0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24  
detail

Forwarding Table

192.168.2.0/24 -> OBJ\_ADJACENCY (0x19), urpf: 30 <-- Utilized in next command

Prefix Flags: unknown

aom id: 665, HW handle: (nil) (created)

QPPB precedence: 0

C9300-PE-2#show platform software adjacency switch active f0 index 0x19 <-- Utilize the OBJ\_ADJACENCY from previous command

Number of adjacency objects: 6

Adjacency id: 0x19 (25)

Interface: GigabitEthernet2/0/1, IF index: 53, Link Type: MCP\_LINK\_IP

Encap: 0:72:78:c8:c9:c2:70:d3:79:be:ae:42:8:0

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: no-l3-inject

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.22

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

aom id: 659, HW handle: (nil) (created)

\*\*\*FED Prefix Programming\*\*\*

C9300-PE-2#show platform software fed switch active ip route vrf-name RED 192.168.2.0/24

vrf	dest	htm	flags	SGT	DGID	MPLS	Last-
-----	------	-----	-------	-----	------	------	-------

---	----	---	-----	---	----	-----	-----
-----	------	-----	-------	-----	------	-------	-------

2	192.168.2.0/24	0x7f7fb4a25648	0x0	0	0		
---	----------------	----------------	-----	---	---	--	--

2021/06/14 17:04:13.460 <-- HTM value significant for next command

FIB: prefix\_hdl:0x6e00002a, mpls\_ecr\_prefix\_hdl:0

=====  
OCE chain =====

ADJ:objid:25 {link\_type:IP ifnum:0x35, si:0x3300003e, IPv4: 10.0.0.22 }

=====  
MPLS info: mpls\_ecr\_scale\_prefix\_adj:0, mpls\_lspa\_hdl:0

=====

C9300-PE-2#show platform hardware fed switch active fwd-asic abstraction print-resource-handle 0x7f7fb4a25648 1 <-- Utilize HTM value from previous command

Handle:0x7f7fb4a25648 Res-Type:ASIC\_RSC\_HASH\_TCAM Res-Switch-Num:0 Asic-Num:255 Feature-ID:AL\_FID\_L3\_UNICAST\_IPV4 Lkp-ftr-id:LKP\_FEAT\_IPV4\_L3\_UNICAST ref\_count:1
priv\_ri/priv\_si Handle: (nil)Hardware Indices/Handles: handle [ASIC: 0]: 0x7f7fb4a10e58
Features sharing this resource:Cookie length: 12
01 02 a8 c0 00 00 02 d0 07 00 00 00

Detailed Resource Information (ASIC# 0)

Number of HTM Entries: 1

Entry 0: (handle 0x7f7fb4a10e58)

Absolute Index: 66036

Time Stamp: 164911

KEY - vrf:2 mtr:0 prefix:192.168.2.0 rcp\_redirect\_index:0x0

MASK - vrf:0 mtr:0 prefix:0.0.0.255 rcp\_redirect\_index:0x0

FWD-AD = afd\_label\_flag:0 icmp\_redir\_enable:1 lvx\_smr\_enabled:0, dstNatType:0 priority:5
afdLabelOrDestClientId:0 SI:182 destined\_to\_us:0 hw\_stats\_idx:1 stats\_id:0

redirectSetRouterMac:0 dgtIdx:0 destModIndex:0 dstNatTypeOrVpnPrefixPtrMsb:0 vpnPrefixPtr:0

SRC-AD = learning\_violation:0 need\_to\_learn:0 locally\_connected:0 staticentryViolation:0

rpfValid:1 rpfLe:37 rpfLePointer:0 rpfForcePass:0 rpfForceFail:0 reachableviaSome:1

rpfCheckIncomplete:0 defaultRoute:0 ChainPtrValid:0 ChainPtrOrPortLeIndex:72 UseRpfmatchTable:0

rpfIncomplete:0 is\_src\_ce:0 sgtValid:0 sgt:0 src\_rloc\_trusted:0,sgtCacheControl1 = 0,

sgtCacheControl0 = 0

port\_label:0x0 port\_mask:0x0 vlan\_label:0x0 vlan\_mask:0x0 l3if\_label:0x0 l3if\_mask:0x0

group\_label:0x0 group\_mask:0x0

=====

C9300-PE-2#show platform software fed switch active ip adj

IPV4 Adj entries

Table with 6 columns: dest, if\_name, dst\_mac, si\_hdl, ri\_hdl, pd\_flags. Row 1: 10.0.0.22, GigabitEthernet2/0/1, 0072.78c8.c9c2, 0x7f7fb4a44048, 0x7f7fb4b089d8, 0x0. Row 2: 0x19, 2021/06/14 16:59:43.447, <-- si\_hdl used in next command

C9300-PE-2#show platform hardware fed switch active fwd-asic abstraction print-resource-handle 0x7f7fb4a44048 1 <-- Utilize the si\_hdl value from previous command

Handle:0x7f7fb4a44048 Res-Type:ASIC\_RSC\_SI Res-Switch-Num:255 Asic-Num:255 Feature-ID:AL\_FID\_L3\_UNICAST\_IPV4 Lkp-ftr-id:LKP\_FEAT\_INVALID ref\_count:1

priv\_ri/priv\_si Handle: 0x7f7fb4b089d8Hardware Indices/Handles: index0:0xb6

mtu\_index/l3u\_ri\_index0:0x0 index1:0xb6 mtu\_index/l3u\_ri\_index1:0x0

Features sharing this resource:66 (1)]

Cookie length: 56

00 00 00 00 00 00 00 00 25 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 08 00 00 72 78 c8 c9 c2 00 00 00 00
00 00

Detailed Resource Information (ASIC# 0)

Station Index (SI) [0xb6]

RI = 0x2b

DI = 0x5338

stationTableGenericLabel = 0

stationFdConstructionLabel = 0x7

lookupSkipIdIndex = 0  
rcpServiceId = 0  
dejaVuPreCheckEn = 0  
Replication Bitmap: CD

Detailed Resource Information (ASIC# 1)

-----  
Station Index (SI) [0xb6]  
RI = 0x2b  
DI = **0x5338**  
stationTableGenericLabel = 0  
stationFdConstructionLabel = 0x7  
lookupSkipIdIndex = 0  
rcpServiceId = 0  
dejaVuPreCheckEn = 0  
Replication Bitmap: LD

=====  
C9300-PE-2#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource asic all destination-index  
range 0x5338 0x5338 <-- Utilize the DI value from previous command  
ASIC#0:

index = 0x5338  
pmap = 0x00000000 0x00000000  
cmi = 0x0  
rcp\_pmap = 0x0  
al\_rsc\_cmi  
CPU Map Index (CMI) [0]  
ctiLo0 = 0  
ctiLo1 = 0  
ctiLo2 = 0  
cpuQNum0 = 0  
cpuQNum1 = 0  
cpuQNum2 = 0  
npuIndex = 0  
stripSeg = 0  
copySeg = 0  
ASIC#1:

index = 0x5338  
pmap = 0x00000000 **0x00000001** <-- **0x00000001 in binary is 0000 0000 0000 0000 0000 0000 0000 0001**  
**= Port 0 (Zero based, count right to left)**  
cmi = 0x0  
rcp\_pmap = 0x0  
al\_rsc\_cmi  
CPU Map Index (CMI) [0]  
ctiLo0 = 0  
ctiLo1 = 0  
ctiLo2 = 0  
cpuQNum0 = 0  
cpuQNum1 = 0  
cpuQNum2 = 0  
npuIndex = 0  
stripSeg = 0  
copySeg = 0

C9300-PE-2#show platform software fed switch active ifm map  
Interface IF\_ID Inst Asic Core Port SubPort Mac Cntx LPN GPN Type Active  
GigabitEthernet2/0/1 0x35 1 0 1 **0** 0 26 6 1 97 NIF Y <-  
**- Port 0 is the egress port, Gi2/0/1**



## VPNv4ラベルプログラミング

次のセクションでは、MPLS PEルータC9300-PE-1およびC9300-PE-2でのVPNv4ラベルプログラミングについて説明します。C9500はVPNv4ラベルを転送しないため、C9500からの出力はありません。

C9300-PE-1 VPNv4ラベルプログラミング：

リモートプレフィックスではなく、PEへのローカルプレフィックスを確認します。

**\*\*\*Software VPNv4 Label Programming\*\*\***

```
C9300-PE-1#show ip cef vrf RED 192.168.3.0/24 detail
192.168.3.0/24, epoch 0
  QOS: Precedence routine (0)
  dflt local label info: other/22 [0x2] <-- VPNv4 label associated with the local prefix
  nexthop 10.0.0.1 GigabitEthernet1/0/1
```

**\*\*\* FMAN RP VPNv4 Label Programming\*\*\***

```
C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 eos index 24 <-- Utilize the objid from
the FED command
```

```
EOS Choice 0x18, Number of paths: 2
  Next Object Type: OBJ_ADJ_DROP,OBJ_LABEL
  Next Object Index: 0,0x17
  OM handle: 0x3480631760
```

**\*\*\*FMAN FP VPNv4 Label Programming\*\*\***

```
C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 eos index 24 <-- Utilize the objid from
the FED command
```

```
EOS Choice 0x18, Number of paths: 2
  Next Object Type: OBJ_ADJ_DROP,OBJ_LABEL
  Next Object Index: 0,0x17
  aom id: 5748, CPP handle: 0xdeadbeef (created), flags: 0 <-- Utilized in subsequent command
```

```
C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 5748 <-- Utilize the
aom id from previous command
```

```
Object identifier: 5748
  Description: EOS Choice 0x18
  Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x63150908
```

```
C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 5748 parents <--
Utilize the aom id
```

```
Object identifier: 7
  Description: Special Object adj_drop
  Status: Done
```

```
Object identifier: 5746
  Description: label 0x17
  Status: Done
```

**\*\*\*FED VPNv4 Label Programming\*\*\***

```
C9300-PE-1#show platform software fed switch active mpls forwarding label 22 detail
LENTRY:label:22 nobj:(EOS, 24) lentry_hdl:0x800000a
  modify_cnt:1 backwalk_cnt:0
  lsp_handle:0
```

```

AAL: id:134217738 lbl:22
    eos0:[adj_hdl:0, hw_hdl:0x7fa4c4d72e08]
    eos1:[adj_hdl:0x6e00003e, hw_hdl:0x7fa4c4d72c58]
    deagg_vrf_id = 0 lsp_handle:0
EOS:objid:24 local_label:0 flags:0( ) pdflags:0 <-- Utilized in previous commands
nobj0:(ADJ SPECIAL,DROP 0), nobj1:(LABEL, 23) modify:0 bwalk:0
LABEL:objid:23 link_type:IP local_label:22 outlabel:(1048577, 0)
    flags:0xc:(UHP,POP,) pdflags:0x2:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x6e00003e
    unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
    bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
AAL: id:1845493822 lbl:0 smac:a0f8.4911.d1e4 dmac:0072.78c8.06e4
    sub_type:0 link_type:0 adj_flags:0x2 label_type:1 rewrite_type:POP2IP(135)
    vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7fa4c4a81af8, ri_id:0x44 phdl:0xf1000024, ref_cnt:1
    si:0x7fa4c4d83da8, si_id:0x4012, di_id:0x5338
ADJ:objid:113 {link_type:IP ifnum:0x35, si:0x2000003a, IPv4:      10.0.0.1 }

```

## C9300-PE-2 VPNv4ラベルの確認 :

リモートプレフィックスではなく、PEへのローカルプレフィックスを確認します

### \*\*\*Software VPNv4 Label Programming\*\*\*

```

C9300-PE-2#show ip cef vrf RED 192.168.2.0/24 detail
192.168.2.0/24, epoch 0
  QOS: Precedence routine (0)
  dflt local label info: other/21 [0x2] <-- VPNv4 label associated with local prefix
  nexthop 10.0.0.22 GigabitEthernet2/0/1

```

### \*\*\* FMAN RP VPNv4 Label Programming\*\*\*

```

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active r0 eos index 61 <-- Use the objid from the
FED command

```

```

EOS Choice 0x3d, Number of paths: 2
  Next Object Type: OBJ_ADJ_DROP,OBJ_LABEL
  Next Object Index: 0,0x3b
  OM handle: 0x348063f2f8

```

### \*\*\* FMAN FP VPNv4 Label Programming\*\*\*

```

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active f0 eos index 61 <-- Use the objid from the
FED command

```

```

EOS Choice 0x3d, Number of paths: 2
  Next Object Type: OBJ_ADJ_DROP,OBJ_LABEL
  Next Object Index: 0,0x3b
  aom id: 3541, CPP handle: 0xdeadbeef (created), flags: 0 <-- Utilized in subsequent command

```

```

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 3541 <-- Use the aom id
from previous command

```

```

Object identifier: 3541
  Description: EOS Choice 0x3d
  Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x11079188

```

```

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 3541 parents <-- Use
the aom id from previous command

```

```

Object identifier: 7
  Description: Special Object adj_drop
  Status: Done

```

```

Object identifier: 3540
  Description: label 0x3b

```

Status: Done

\*\*\* FED VPNv4 Label Programming\*\*\*

```
C9300-PE-2#show platform software fed switch active mpls forwarding label 21 detail
LENTRY:label:21 nobj:(EOS, 61) lentry_hdl:0x69000009
  modify_cnt:3 backwalk_cnt:0
  lsp_handle:0
  AAL: id:1761607689 lbl:21
    eos0:[adj_hdl:0, hw_hdl:0x7fe8f8a71bd8]
    eos1:[adj_hdl:0x49000040, hw_hdl:0x7fe8f8a72458]
    deagg_vrf_id = 0 lsp_handle:0
  EOS:objid:61 local_label:0 flags:0:( ) pdflags:0 <-- Utilized in previous commands
  nobj0:(ADJ SPECIAL,DROP 0), nobj1:(LABEL, 59) modify:0 bwalk:0
  LABEL:objid:59 link_type:IP local_label:21 outlabel:(1048577, 0)
    flags:0xc:(UHP,POP,) pdflags:0x2:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x49000040
    unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
    bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
    AAL: id:1224736832 lbl:0 smac:70d3.79be.ae42 dmac:0072.78c8.c9c2
      sub_type:0 link_type:0 adj_flags:0x2 label_type:1 rewrite_type:POP2IP(135)
      vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7fe8f8a8ab98, ri_id:0x44 phdl:0xf1000024, ref_cnt:1
      si:0x7fe8f8a6ae08, si_id:0x4006, di_id:0x5338
    ADJ:objid:25 {link_type:IP ifnum:0x35, si:0x800003e, IPv4:      10.0.0.22 }
```

## LDPラベルプログラミング

次のセクションでは、MPLSルータ、C9300-PE-1、C9500-P、およびC9300-PE-2でのLDPラベルプログラミングについて説明します。

LDP ( 外部 ) ラベルは、MPLSネットワークがパケットをスイッチングするラベルです。リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証しません。

C9300-PE-1 LDPラベルプログラミング :

リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証しません。FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPおよびFMAN FPにバックトラックします

\*\*\*Software LDP Label Programming\*\*\*

```
C9300-PE-1#show mpls forwarding-table
Local   Outgoing   Prefix          Bytes Label   Outgoing   Next Hop
Label   Label     or Tunnel Id   Switched     interface
16      Pop Label  192.168.1.3/32  0            Gi1/0/2    10.0.0.6
18      Pop Label  10.0.0.12/30   0            Gi1/0/2    10.0.0.6
19      17        192.168.1.4/32  0            Gi1/0/2    10.0.0.6 <-- LDP Label 19 is
advertised to Remote PE 192.168.1.4, validate LDP label 19
20      No Label   10.0.0.0/30[V]  1890        aggregate/RED
22      No Label   192.168.3.0/24[V] \
                                           1982        Gi1/0/1    10.0.0.1
```

\*\*\*FMAN RP LDP Label Programming\*\*\*

```
C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 label index 59
```

```
Label OCE 0x3b -> OBJ_ADJACENCY (0x46)
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
Label values: 0x11
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
```

OM handle: 0x34805f3dc8

**\*\*\*FMAN FP LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 label index 59

Label OCE 0x3b -> OBJ\_ADJACENCY (0x46)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 7065, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 7065

Object identifier: 7065  
Description: label 0x3b  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x63152218

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 7065 parents

Object identifier: 511  
Description: adj 0x46, Flags None  
Status: Done

**\*\*\*FED LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-1#show platform software fed switch active mpls forwarding label 19 detail

LENTRY:label:19 nobj:(LABEL, 59) lentry\_hdl:0xef000007  
modify\_cnt:7 backwalk\_cnt:0  
lspa\_handle:0  
AAL: id:4009754631 lbl:19  
eos0:[adj\_hdl:0x91000056, hw\_hdl:0x7fa4c4d6cae8]  
eos1:[adj\_hdl:0x91000056, hw\_hdl:0x7fa4c4d6c8e8]  
deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0  
LABEL:objid:59 link\_type:MPLS local\_label:19 outlabel:(17, 0)  
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0x91000056  
unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0  
bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0  
AAL: id:2432696406 lbl:0 smac:a0f8.4911.d1d6 dmac:d4ad.71b5.dde4  
sub\_type:0 link\_type:2 adj\_flags:0 label\_type:2 rewrite\_type:PSH1(119)  
vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7fa4c4d75fa8, ri\_id:0x26 phdl:0x9f00004b, ref\_cnt:1  
si:0x7fa4c4d5f6c8, si\_id:0x4013, di\_id:0x535f  
ADJ:objid:70 {link\_type:MPLS ifnum:0x36, si:0x25000021, }

**C9500 LDPラベルプログラミング :**

リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証しません。FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPおよびFMAN FPにバックトラックします。

**\*\*\*Software LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show mpls forwarding-table

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
16	explicit-n	192.168.1.2/32	23409	Tel1/0/1	10.0.0.5 <-- LDP label 16 is advertised to reach PE 192.168.1.2
17	explicit-n	192.168.1.4/32	23345	Tel1/0/2	10.0.0.14 <-- LDP label 17 is advertised to reach PE 192.168.1.4

**\*\*\*FMAN RP LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 23 <-- Use the obj id from the FED command

Label OCE 0x17 -> OBJ\_ADJACENCY (0x3f)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x3480645150

**\*\*\*FMAN FP LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 23 <-- Use the obj id from the FED command

Label OCE 0x17 -> OBJ\_ADJACENCY (0x3f)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
**aom id: 654**, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 654 <-- Use the aom id from the previous command

Object identifier: 654  
Description: label 0x17  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x4b41c08

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 654 parents <-- Use the aom id from the previous command

Object identifier: 515  
Description: adj 0x3f, Flags None  
Status: Done

**\*\*\*FED LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software fed switch active mpls forwarding label 16 detail

LENTRY:label:16 nobj:(LABEL, 23) lentry\_hdl:0xec000004  
modify\_cnt:6 backwalk\_cnt:0  
lspa\_handle:0  
AAL: id:3959422980 lbl:16  
eos0:[adj\_hdl:0xc3000055, hw\_hdl:0x7f28944be3c8]  
eos1:[adj\_hdl:0xc3000055, hw\_hdl:0x7f28944be1b8]  
deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0  
LABEL:**objid:23** link\_type:MPLS local\_label:16 outlabel:(0, 0) <-- Utilized in previous commands  
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0xc3000055  
unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0  
bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0  
AAL: id:3271557205 lbl:0 smac:d4ad.71b5.dde4 dmac:a0f8.4911.d1d6  
sub\_type:0 link\_type:2 adj\_flags:0 label\_type:2 rewrite\_type:PSH1(119)  
vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7f289449bf88, ri\_id:0x44 phdl:0xe9000057, ref\_cnt:1  
si:0x7f2894489b58, si\_id:0x4009, di\_id:0x1  
ADJ:objid:63 {link\_type:MPLS ifnum:0x41, si:0x57000023, }

**\*\*\*Software LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show mpls forwarding-table

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
16	explicit-n	192.168.1.2/32	23409	Tel1/0/1	10.0.0.5
17	explicit-n	192.168.1.4/32	23345	Tel1/0/2	10.0.0.14

**\*\*\*FMAN RP LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 64 <-- Use the obj id from the FED command

Label OCE 0x40 -> OBJ\_ADJACENCY (0x49)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1

Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x3480641d08

**\*\*\*FMAN FP LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 64 <-- Use the obj id from the FED command

Label OCE 0x40 -> OBJ\_ADJACENCY (0x49)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
**aom id: 657**, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 657 <-- Use the aom id value from previous command

Object identifier: 657  
Description: label 0x40  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x4b523f8

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 657 parents<-- Use the aom id value from previous command

Object identifier: 535  
Description: adj 0x49, Flags None  
Status: Done

**\*\*\*FED LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software fed switch active mpls forwarding label 17 detail

LENTRY:label:17 nobj:(LABEL, 64) lentry\_hdl:0x8d000005  
modify\_cnt:6 backwalk\_cnt:0  
lspa\_handle:0  
AAL: id:2365587461 lbl:17  
eos0:[adj\_hdl:0xcc000037, hw\_hdl:0x7f2894480438]  
eos1:[adj\_hdl:0xcc000037, hw\_hdl:0x7f2894480228]  
deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0  
LABEL:**objid:64** link\_type:MPLS local\_label:17 outlabel:(0, 0) <-- Utilized in previous commands  
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0xcc000037  
unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0  
bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0  
AAL: id:3422552119 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddd6 dmac:70d3.79be.ae71  
sub\_type:0 link\_type:2 adj\_flags:0 label\_type:2 rewrite\_type:PSH1(119)  
vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7f2894498008, ri\_id:0x38 phdl:0x76000058, ref\_cnt:1  
si:0x7f2894498478, si\_id:0x400b, di\_id:0x2  
ADJ:objid:73 {link\_type:MPLS ifnum:0x42, si:0x3d000027, }

**C9300-PE-2 LDPラベルプログラミング :**

リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証しません。FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPおよびFMAN FPにバックトラックします。

**\*\*\*Software LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-2#show mpls forwarding-table

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
16	Pop Label	192.168.1.3/32	0	Gi2/0/2	10.0.0.13
<b>17</b>	16	192.168.1.2/32	630	Gi2/0/2	10.0.0.13 <-- LDP label 17 is

### advertised to Remote PE 192.168.1.2

```
18      Pop Label  10.0.0.4/30      0          Gi2/0/2    10.0.0.13
20      No Label   10.0.0.20/30[V] 1260       aggregate/RED
21      No Label   192.168.2.0/24[V] \
                                     2070      Gi2/0/1    10.0.0.22
```

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active r0 label index 82 <-- Utilize the obj id value from the FED Command

```
Label OCE 0x52 -> OBJ_ADJACENCY (0x46)
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
Label values: 0x10
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
OM handle: 0x348063ad00
```

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active f0 label index 82 <-- Utilize the obj id value from the FED Command

```
Label OCE 0x52 -> OBJ_ADJACENCY (0x46)
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
Label values: 0x10
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
aom id: 3624, CPP handle: 0xdeadbeef (created) <-- Used in next commands
```

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 3624 <-- Utilize the aom id value

```
Object identifier: 3624
Description: label 0x52
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x11071668
```

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 3624 parents <-- Utilize the aom id value

```
Object identifier: 496
Description: adj 0x46, Flags None
Status: Done
```

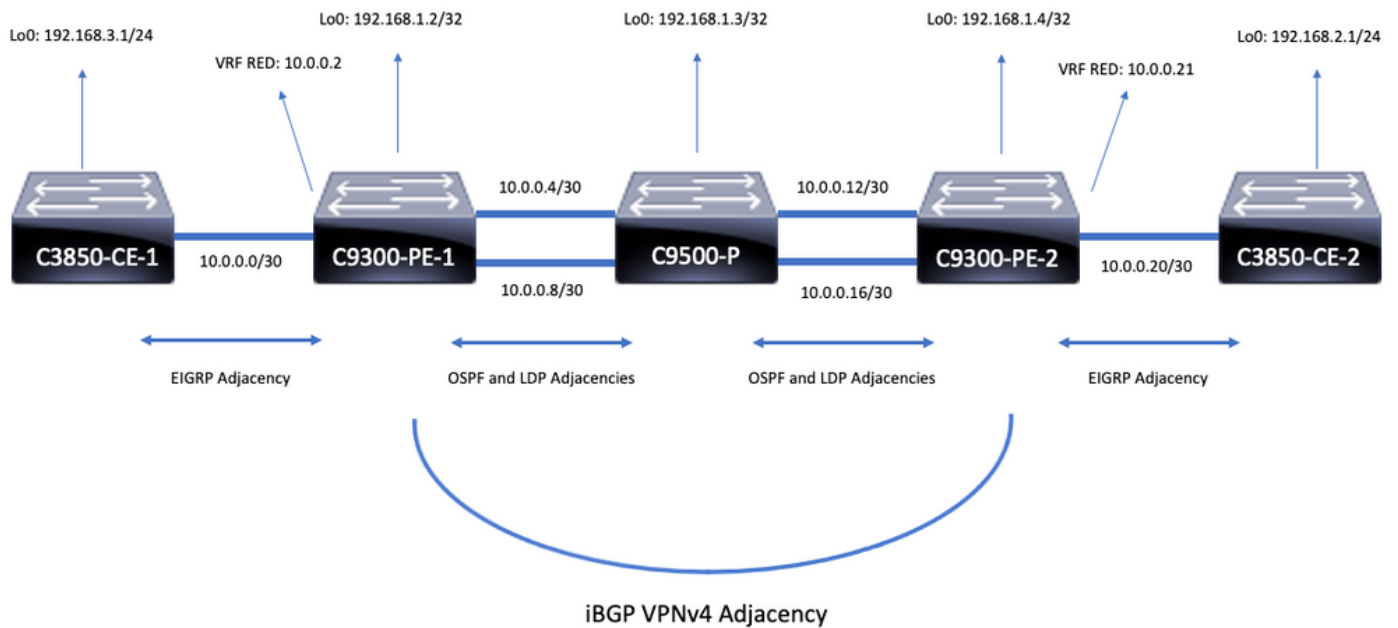
C9300-PE-2#show platform software fed switch active mpls forwarding label 17 detail

```
LENTRY:label:17 nobj:(LABEL, 82) lentry_hdl:0x44000005
  modify_cnt:6 backwalk_cnt:0
  lsp_handle:0
  AAL: id:1140850693 lbl:17
    eos0:[adj_hdl:0x5f000032, hw_hdl:0x7fe8f8a52798]
    eos1:[adj_hdl:0x5f000032, hw_hdl:0x7fe8f8a52588]
    deagg_vrf_id = 0 lsp_handle:0
  LABEL:objid:82 link_type:MPLS local_label:17 outlabel:(16, 0) <-- Used in previous commands
  flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x5f000032
  unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
  bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
  AAL: id:1593835570 lbl:0 smac:70d3.79be.ae71 dmac:d4ad.71b5.ddd6
    sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
    vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7fe8f8a93c78, ri_id:0x3a phdl:0x9f00004b, ref_cnt:1
    si:0x7fe8f8a91188, si_id:0x4011, di_id:0x535f
  ADJ:objid:70 {link_type:MPLS ifnum:0x36, si:0xaa000021, }
```

## シナリオ2. PEとPルータ間のECMPを使用したL3VPN

参照トポロジ

この例では、Catalyst 3850スイッチがCEデバイスとして機能し、Catalyst 9300スイッチがPEデバイスとして機能し、Stackwise Virtual Catalyst 9500がPデバイスとして機能します。EIGRPは、CEデバイスとPEデバイス、MPLSコア内のOSPFとLDPの隣接関係、およびPEデバイス間のiBGP VPNv4隣接関係で実行されます。MPLSコア内には、PEデバイスとPデバイスの間にECMPがあります。



## 設定の詳細

### C3850-CE-1の設定

```
hostname C3850-CE-1
!
interface Loopback0
ip address 192.168.3.1 255.255.255.0
!
interface TenGigabitEthernet1/0/1
no switchport
ip address 10.0.0.1 255.255.255.252
!
router eigrp 420
network 10.0.0.0 0.0.0.3
network 192.168.3.0
eigrp stub connected summary
!
ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 10.0.0.2
```

### C9300-PE-1の設定

```
hostname C9300-PE-1
!
ip vrf RED
rd 69:69
route-target export 69:69
route-target import 69:69
!
mpls ldp explicit-null
!
interface Loopback0
```



```
ip address 192.168.1.2 255.255.255.255
!
interface GigabitEthernet1/0/1
no switchport
ip vrf forwarding RED
ip address 10.0.0.2 255.255.255.252
!
interface GigabitEthernet1/0/2
no switchport
ip address 10.0.0.5 255.255.255.252
!
interface GigabitEthernet1/0/3
no switchport
ip address 10.0.0.9 255.255.255.252
!
router eigrp 420
!
address-family ipv4 vrf RED
network 10.0.0.0 0.0.0.3
autonomous-system 420
exit-address-family
!
router ospf 420
network 0.0.0.0 255.255.255.255 area 0
mpls ldp autoconfig
!
router bgp 69420
bgp log-neighbor-changes
neighbor 192.168.1.4 remote-as 69420
neighbor 192.168.1.4 update-source Loopback0
!
address-family vpnv4
neighbor 192.168.1.4 activate
neighbor 192.168.1.4 send-community extended
exit-address-family
!
address-family ipv4 vrf RED
redistribute eigrp 420
exit-address-family
```

## C9500-Pの設定

```
hostname C9500-P
!
interface Loopback0
ip address 192.168.1.3 255.255.255.255
!
interface TenGigabitEthernet1/0/1
no switchport
ip address 10.0.0.6 255.255.255.252
!
interface TenGigabitEthernet1/0/2
no switchport
ip address 10.0.0.13 255.255.255.252
!
interface TenGigabitEthernet2/0/1
no switchport
ip address 10.0.0.10 255.255.255.252
!
interface TenGigabitEthernet2/0/2
no switchport
ip address 10.0.0.17 255.255.255.252
!
```

```
router ospf 420
network 0.0.0.0 255.255.255.255 area 0
mpls ldp autoconfig
```

## C9300-PE-2の設定

```
hostname C9300-PE-2
!
ip vrf RED
rd 69:69
route-target export 69:69
route-target import 69:69
!
mpls ldp explicit-null
!
interface Loopback0
ip address 192.168.1.4 255.255.255.255
!
interface GigabitEthernet2/0/1
no switchport
ip vrf forwarding RED
ip address 10.0.0.21 255.255.255.252
!
interface GigabitEthernet2/0/2
no switchport
ip address 10.0.0.14 255.255.255.252
!
interface GigabitEthernet2/0/3
no switchport
ip address 10.0.0.18 255.255.255.252
!
router eigrp 400
!
address-family ipv4 vrf RED
network 10.0.0.20 0.0.0.3
autonomous-system 400
exit-address-family
!
router ospf 420
passive-interface GigabitEthernet2/0/24
network 0.0.0.0 255.255.255.255 area 0
mpls ldp autoconfig
!
router bgp 69420
bgp log-neighbor-changes
neighbor 192.168.1.2 remote-as 69420
neighbor 192.168.1.2 update-source Loopback0
!
address-family vpnv4
neighbor 192.168.1.2 activate
neighbor 192.168.1.2 send-community extended
exit-address-family
!
address-family ipv4 vrf RED
redistribute eigrp 400
exit-address-family
```

## C3850-CE-2の設定

```
hostname C3850-CE-2
!
interface Loopback0
```

```
ip address 192.168.2.1 255.255.255.0
!
interface TenGigabitEthernet2/0/1
no switchport
ip address 10.0.0.22 255.255.255.252
!
router eigrp 400
network 10.0.0.20 0.0.0.3
network 192.168.2.0
eigrp stub connected summary
!
ip route 0.0.0.0 0.0.0.0 10.0.0.21
```

## 基本検証

MPLSプログラミングを検証する前に、検証が必要な基本要件があります。

- PEからPEへの接続の確認
- PE間のラベルスイッチドパス(LSP)を検証します
- PE間のBGPv4隣接関係を検証する
- VPNv4およびLDPラベルの検証
- MPLS転送テーブルの検証

### PEからPEへの接続の検証

ローカルのループバックからリモートPEループバックと送信元にpingを実行できますが、ループバックIPアドレスがアンダーレイでアドバタイズされるため、MPLSラベルスイッチドパス(LSP)が正常であることを確認できません。

**注:** PEとPEのMP-BGP VPNv4の隣接関係は、それぞれのLoopback0インターフェイスを通じて実現されます。

```
C9300-PE-1#ping 192.168.1.4 source 192.168.1.2
Type escape sequence to abort.
Sending 5, 100-byte ICMP Echos to 192.168.1.4, timeout is 2 seconds:
Packet sent with a source address of 192.168.1.2
!!!!
Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 1/1/1 ms
```

```
C9300-PE-1#show ip route 192.168.1.4
Routing entry for 192.168.1.4/32
  Known via "ospf 420", distance 110, metric 3, type intra area
  Last update from 10.0.0.10 on GigabitEthernet1/0/3, 18:39:30 ago
  Routing Descriptor Blocks:
    10.0.0.10, from 192.168.1.4, 18:39:30 ago, via GigabitEthernet1/0/3
      Route metric is 3, traffic share count is 1
    * 10.0.0.6, from 192.168.1.4, 18:39:30 ago, via GigabitEthernet1/0/2
      Route metric is 3, traffic share count is 1
```

## LSPの検証

PEからPEループバックへのMPLS tracerouteを使用して、パス上のLSPとすべてのMPLS LDPラベルを検証できます。

**注:** このMPLS tracerouteは1つのラベル ( LDPラベル ) のみを適用します。これは、トラフィックが2つのラベル、VPNv4 ( 内部 ) ラベル、およびLDP ( 外部 ) ラベルで課されるため、CEからのトラフィックが成功することを示すものではありません。

```
C9300-PE-1#tracert mpls ipv4 192.168.1.4/32 source 192.168.1.2
Tracing MPLS Label Switched Path to 192.168.1.4/32, timeout is 2 seconds
```

```
Codes: '!' - success, 'Q' - request not sent, '.' - timeout,
'L' - labeled output interface, 'B' - unlabeled output interface,
'D' - DS Map mismatch, 'F' - no FEC mapping, 'f' - FEC mismatch,
'M' - malformed request, 'm' - unsupported tlvs, 'N' - no label entry,
'P' - no rx intf label prot, 'p' - premature termination of LSP,
'R' - transit router, 'I' - unknown upstream index,
'l' - Label switched with FEC change, 'd' - see DDMAP for return code,
'X' - unknown return code, 'x' - return code 0
```

```
Type escape sequence to abort.
```

```
0 10.0.0.5 MRU 1500 [Labels: 17 Exp: 0]
L 1 10.0.0.6 MRU 1500 [Labels: explicit-null Exp: 0] 7 ms
! 2 10.0.0.18 1 ms
```

CEまたはCEの背後にあるデバイスにアクセスできず、VPNv4およびLDPラベルのインポジション/廃棄が正常に行われたことを示す場合は、PEのCE側インターフェイスからリモートPEのVRF側のインターフェイスにpingををできます。

```
C9300-PE-1#ping vrf RED 10.0.0.21 source 10.0.0.2
Type escape sequence to abort.
Sending 5, 100-byte ICMP Echos to 10.0.0.21, timeout is 2 seconds:
Packet sent with a source address of 10.0.0.2
!!!!
Success rate is 100 percent (5/5), round-trip min/avg/max = 1/1/1 ms
```

## PE間のBGP VPNv4隣接関係の検証

```
C9300-PE-1#show bgp vpnv4 unicast all neighbors 192.168.1.4
BGP neighbor is 192.168.1.4, remote AS 69420, internal link
  BGP version 4, remote router ID 192.168.1.4
  BGP state = Established, up for 18:40:49
  Last read 00:00:40, last write 00:00:47, hold time is 180, keepalive interval is 60 seconds
  Neighbor sessions:
    1 active, is not multisession capable (disabled)
  Neighbor capabilities:
    Route refresh: advertised and received(new)
    Four-octets ASN Capability: advertised and received
    Address family IPv4 Unicast: advertised and received
    Address family VPNv4 Unicast: advertised and received
    Enhanced Refresh Capability: advertised and received
    Multisession Capability:
      Stateful switchover support enabled: NO for session 1
  Message statistics:
    InQ depth is 0
    OutQ depth is 0

      Sent          Rcvd
  Opens:             1           1
  Notifications:    0           0
  Updates:           4           4
  Keepalives:       1237        1233
  Route Refresh:     0           0
  Total:            1242        1238

Do log neighbor state changes (via global configuration)
Default minimum time between advertisement runs is 0 seconds
<snip>
```

```

C9300-PE-2#show bgp vpnv4 unicast all neighbors 192.168.1.2
BGP neighbor is 192.168.1.2, remote AS 69420, internal link
  BGP version 4, remote router ID 192.168.1.2
  BGP state = Established, up for 18:41:36
  Last read 00:00:42, last write 00:00:32, hold time is 180, keepalive interval is 60 seconds
  Neighbor sessions:
    1 active, is not multisession capable (disabled)
  Neighbor capabilities:
    Route refresh: advertised and received(new)
    Four-octets ASN Capability: advertised and received
    Address family IPv4 Unicast: advertised and received
    Address family VPNv4 Unicast: advertised and received
    Enhanced Refresh Capability: advertised and received
    Multisession Capability:
    Stateful switchover support enabled: NO for session 1
  Message statistics:
    InQ depth is 0
    OutQ depth is 0

                Sent          Rcvd
Opens:           1            1
Notifications:  0            0
Updates:         4            4
Keepalives:     1234         1238
Route Refresh:  0            0
Total:          1239         1243
Do log neighbor state changes (via global configuration)
Default minimum time between advertisement runs is 0 seconds

```

## リモートPE VPNv4隣接関係がアップし、プレフィックスを受信しました

```

C9300-PE-1#show bgp vpnv4 unicast all summary
BGP router identifier 192.168.1.2, local AS number 69420
BGP table version is 7, main routing table version 7
4 network entries using 1024 bytes of memory
4 path entries using 544 bytes of memory
4/4 BGP path/bestpath attribute entries using 1216 bytes of memory
4 BGP extended community entries using 1000 bytes of memory
0 BGP route-map cache entries using 0 bytes of memory
0 BGP filter-list cache entries using 0 bytes of memory
BGP using 3784 total bytes of memory
BGP activity 4/0 prefixes, 4/0 paths, scan interval 60 secs
4 networks peaked at 18:49:56 Jun 23 2021 UTC (18:41:06.070 ago)

Neighbor      V      AS MsgRcvd MsgSent  TblVer  InQ  OutQ  Up/Down  State/PfxRcd
192.168.1.4   4      69420   1240   1244      7     0     0 18:41:59         2

```

```

C9300-PE-2#show bgp vpnv4 unicast all summary
BGP router identifier 192.168.1.4, local AS number 69420
BGP table version is 7, main routing table version 7
4 network entries using 1024 bytes of memory
4 path entries using 544 bytes of memory
4/4 BGP path/bestpath attribute entries using 1216 bytes of memory
4 BGP extended community entries using 1000 bytes of memory
0 BGP route-map cache entries using 0 bytes of memory
0 BGP filter-list cache entries using 0 bytes of memory
BGP using 3784 total bytes of memory
BGP activity 4/0 prefixes, 4/0 paths, scan interval 60 secs
4 networks peaked at 18:49:37 Jun 23 2021 UTC (18:41:06.851 ago)

Neighbor      V      AS MsgRcvd MsgSent  TblVer  InQ  OutQ  Up/Down  State/PfxRcd
192.168.1.2   4      69420   1244   1240      7     0     0 18:42:17         2

```

## 特定のVRFで交換されるプレフィックスを確認します

```
C9300-PE-1#show ip bgp vpnv4 vrf RED
```

```
BGP table version is 7, local router ID is 192.168.1.2
```

```
Status codes: s suppressed, d damped, h history, * valid, > best, i - internal,
               r RIB-failure, S Stale, m multipath, b backup-path, f RT-Filter,
               x best-external, a additional-path, c RIB-compressed,
               t secondary path, L long-lived-stale,
```

```
Origin codes: i - IGP, e - EGP, ? - incomplete
```

```
RPKI validation codes: V valid, I invalid, N Not found
```

	Network	Next Hop	Metric	LocPrf	Weight	Path
Route Distinguisher:	69:69 (default for vrf RED)					
*>	10.0.0.0/30	0.0.0.0	0		32768	?
*>i	10.0.0.20/30	192.168.1.4	0	100	0	?
*>i	192.168.2.0	192.168.1.4	130816	100	0	?
*>	192.168.3.0	10.0.0.1	130816		32768	?

```
C9300-PE-2#show ip bgp vpnv4 vrf RED
```

```
BGP table version is 7, local router ID is 192.168.1.4
```

```
Status codes: s suppressed, d damped, h history, * valid, > best, i - internal,
               r RIB-failure, S Stale, m multipath, b backup-path, f RT-Filter,
               x best-external, a additional-path, c RIB-compressed,
               t secondary path, L long-lived-stale,
```

```
Origin codes: i - IGP, e - EGP, ? - incomplete
```

```
RPKI validation codes: V valid, I invalid, N Not found
```

	Network	Next Hop	Metric	LocPrf	Weight	Path
Route Distinguisher:	69:69 (default for vrf RED)					
*>i	10.0.0.0/30	192.168.1.2	0	100	0	?
*>	10.0.0.20/30	0.0.0.0	0		32768	?
*>	192.168.2.0	10.0.0.22	130816		32768	?
*>i	192.168.3.0	192.168.1.2	130816	100	0	?

## VPNv4およびLDPラベルの検証

```
C9300-PE-1#show ip bgp vpnv4 vrf RED labels
```

Network	Next Hop	In label/Out label
Route Distinguisher: 69:69 (RED)		
10.0.0.0/30	0.0.0.0	20/nolabel(RED)
10.0.0.20/30	192.168.1.4	nolabel/20
192.168.2.0	192.168.1.4	nolabel/21 <-- VPNv4 label that is be imposed to reach
<b>192.168.20</b>		
192.168.3.0	10.0.0.1	21/nolabel

```
C9300-PE-1#show ip route vrf RED 192.168.2.1
```

```
Routing Table: RED
```

```
Routing entry for 192.168.2.0/24
```

```
Known via "bgp 69420", distance 200, metric 130816, type internal
```

```
Last update from 192.168.1.4 18:41:56 ago
```

```
Routing Descriptor Blocks:
```

```
* 192.168.1.4 (default), from 192.168.1.4, 18:41:56 ago
```

```
Route metric is 130816, traffic share count is 1
```

```
AS Hops 0
```

```
MPLS label: 21 <-- VPNv4 label that matches the previous output
```

```
MPLS Flags: MPLS Required
```

C9300-PE-2#show ip bgp vpnv4 vrf RED labels

Network	Next Hop	In label/Out label
Route Distinguisher: 69:69 (RED)		
10.0.0.0/30	192.168.1.2	nolabel/20
10.0.0.20/30	0.0.0.0	20/nolabel(RED)
192.168.2.0	10.0.0.22	<b>21/nolabel &lt;-- VPNv4 label that is advertised to reach 192.168.2.0</b>
192.168.3.0	192.168.1.2	nolabel/21

C9300-PE-2#show ip route vrf RED 192.168.2.1

Routing Table: RED

Routing entry for 192.168.2.0/24

Known via "eigrp 400", distance 90, metric 130816, precedence routine (0), type internal

Redistributing via eigrp 400, bgp 69420

Advertised by bgp 69420

Last update from 10.0.0.22 on GigabitEthernet2/0/1, 18:45:04 ago

Routing Descriptor Blocks:

\* 10.0.0.22, from 10.0.0.22, 18:45:04 ago, via GigabitEthernet2/0/1 <-- **CE-facing interface in the VRF**

Route metric is 130816, traffic share count is 1

Total delay is 5010 microseconds, minimum bandwidth is 1000000 Kbit

Reliability 255/255, minimum MTU 1500 bytes

Loading 1/255, Hops 1

## 使用されているLDPラベルを確認します

C9300-PE-1#show mpls forwarding-table 192.168.1.4

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
19	<b>17</b>	192.168.1.4/32	0	Gi1/0/2	10.0.0.6 <-- <b>17 is the LDP label imposed to reach PE at 192.168.1.4 through Gi1/0/2</b>
	<b>17</b>	192.168.1.4/32	0	Gi1/0/3	10.0.0.10 <-- <b>17 is the LDP label imposed to reach PE at 192.168.1.4 through Gi1/0/3</b>

C9300-PE-2#show mpls forwarding-table 192.168.1.2

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
17	<b>16</b>	192.168.1.2/32	0	Gi2/0/2	10.0.0.13 <-- <b>16 is the LDP label imposed to reach PE at 192.168.1.2 through Gi2/0/2</b>
	<b>16</b>	192.168.1.2/32	0	Gi2/0/3	10.0.0.17 <-- <b>16 is the LDP label imposed to reach PE at 192.168.1.2 through Gi2/0/3</b>

## MPLS転送テーブルの検証

C9300-PE-1#show mpls forwarding-table

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
16	Pop Label	192.168.1.3/32	0	Gi1/0/2	10.0.0.6
	Pop Label	192.168.1.3/32	0	Gi1/0/3	10.0.0.10
17	Pop Label	10.0.0.16/30	0	Gi1/0/2	10.0.0.6
	Pop Label	10.0.0.16/30	0	Gi1/0/3	10.0.0.10
18	Pop Label	10.0.0.12/30	0	Gi1/0/2	10.0.0.6
	Pop Label	10.0.0.12/30	0	Gi1/0/3	10.0.0.10
19	17	192.168.1.4/32	0	Gi1/0/2	10.0.0.6
	17	192.168.1.4/32	0	Gi1/0/3	10.0.0.10
20	No Label	10.0.0.0/30[V]	630	aggregate/RED	
21	No Label	192.168.3.0/24[V]	\		

```

                                0                Gi1/0/1    10.0.0.1

C9300-PE-2#show mpls forwarding-table
Local      Outgoing  Prefix      Bytes Label  Outgoing  Next Hop
Label      Label     or Tunnel Id Switched     interface
16         Pop Label 192.168.1.3/32 0           Gi2/0/2    10.0.0.13
          Pop Label 192.168.1.3/32 0           Gi2/0/3    10.0.0.17
17         16        192.168.1.2/32 0           Gi2/0/2    10.0.0.13
          16        192.168.1.2/32 0           Gi2/0/3    10.0.0.17
18         Pop Label 10.0.0.4/30   0           Gi2/0/2    10.0.0.13
          Pop Label 10.0.0.4/30   0           Gi2/0/3    10.0.0.17
19         Pop Label 10.0.0.8/30   0           Gi2/0/2    10.0.0.13
          Pop Label 10.0.0.8/30   0           Gi2/0/3    10.0.0.17
20         No Label  10.0.0.20/30[V] 630        aggregate/RED
21         No Label  192.168.2.0/24[V] \
                                0                Gi2/0/1    10.0.0.22

```

**VRF内の各プレフィクスに到達するために使用される内部(VPNv4)ラベルと外部(LDP)ラベルを確認します**

```

C9300-PE-1#show ip cef vrf RED 192.168.2.0/24 detail
192.168.2.0/24, epoch 0, flags [rib defined all labels]
  recursive via 192.168.1.4 label 21 <-- VPNv4 label
    nexthop 10.0.0.6 GigabitEthernet1/0/2 label 17-(local:19) <-- 17 is the LDP label that is
imposed to reach the remote PE, 19 is the local LDP label advertised to the P router
    nexthop 10.0.0.10 GigabitEthernet1/0/3 label 17-(local:19)<-- 17 is the LDP label that is
imposed to reach the remote PE, 19 is the local LDP label advertised to the P router

```

```

C9300-PE-2#show ip cef vrf RED 192.168.3.0/24 detail
192.168.3.0/24, epoch 0, flags [rib defined all labels]
  recursive via 192.168.1.2 label 21 <-- VPNv4 label
    nexthop 10.0.0.13 GigabitEthernet2/0/2 label 16-(local:17) <-- 16 is the LDP label that is
imposed to reach the remote PE, 17 is the local LDP label advertised to the P router
    nexthop 10.0.0.17 GigabitEthernet2/0/3 label 16-(local:17) <-- 16 is the LDP label that is
imposed to reach the remote PE, 17 is the local LDP label advertised to the P router

```

**Object-Manager統計情報の確認：**

**理想的なシナリオでは、保留中のオブジェクトはありません**

```

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 statistics

```

Forwarding Manager Asynchronous Object Manager Statistics

Object update: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0

Batch begin: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0

Batch end: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0

Command: Pending-acknowledgement: 0

Total-objects: 491

Stale-objects: 0

Resolve-objects: 0

Childless-delete-objects: 0

Error-objects: 0

Paused-types: 0

```

9500-P#show platform software object-manager switch active f0 statistics

```

Forwarding Manager Asynchronous Object Manager Statistics

Object update: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0

Batch begin: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0

Batch end: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0



```
Command: Pending-acknowledgement: 0
Total-objects: 491
Stale-objects: 0
Resolve-objects: 0
Childless-delete-objects: 0
Error-objects: 0
Paused-types: 0
C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 statistics
Forwarding Manager Asynchronous Object Manager Statistics
```

```
Object update: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch begin: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Batch end: Pending-issue: 0, Pending-acknowledgement: 0
Command: Pending-acknowledgement: 0
Total-objects: 482
Stale-objects: 0
Resolve-objects: 0
Childless-delete-objects: 0
Error-objects: 0
Paused-types: 0
```

## プレフィックスプログラミング

次のセクションでは、MPLSルータ、C9300-PE-1、C9500-P、およびC9300-PE-2でのプレフィックスプログラミングについて説明します。

### C9300-PE-1プレフィックスプログラミング

#### \*\*\*Software Prefix Programming\*\*\*

```
C9300-PE-1#show ip route vrf RED 192.168.2.1
```

```
Routing Table: RED
Routing entry for 192.168.2.0/24
  Known via "bgp 69420", distance 200, metric 130816, type internal
  Last update from 192.168.1.4 19:21:45 ago
  Routing Descriptor Blocks:
    * 192.168.1.4 (default), from 192.168.1.4, 19:21:45 ago <-- Remote PE reachable in the global routing table
      Route metric is 130816, traffic share count is 1
      AS Hops 0
      MPLS label: 21 <-- VPNv4 label
      MPLS Flags: MPLS Required
```

```
C9300-PE-1#show ip route 192.168.1.4
```

```
Routing entry for 192.168.1.4/32
  Known via "ospf 420", distance 110, metric 3, type intra area
  Last update from 10.0.0.10 on GigabitEthernet1/0/3, 19:23:17 ago
  Routing Descriptor Blocks:
    10.0.0.10, from 192.168.1.4, 19:23:17 ago, via GigabitEthernet1/0/3 <-- Next-hop to reach 192.168.1.4
      Route metric is 3, traffic share count is 1
    * 10.0.0.6, from 192.168.1.4, 19:23:17 ago, via GigabitEthernet1/0/2 <-- Next-hop to reach 192.168.1.4
      Route metric is 3, traffic share count is 1
```

#### \*\*\*FMAN RP Prefix Programming\*\*\*

```
C9300-PE-1#show ip vrf detail
```

```
VRF RED (VRF Id = 2); default RD 69:69; default VPNID <-- VRF ID is important in subsequent command
  Old CLI format, supports IPv4 only
  Flags: 0xC
```

Interfaces:  
Gi1/0/1  
Address family ipv4 unicast (Table ID = 0x2):  
Flags: 0x0  
Export VPN route-target communities  
RT:69:69  
Import VPN route-target communities  
RT:69:69  
No import route-map  
No global export route-map  
No export route-map  
VRF label distribution protocol: not configured  
VRF label allocation mode: per-prefix

C9300-PE-1#show platform software ip switch active r0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24 <--  
- Index value is the VRF ID from previous command

Forwarding Table

Prefix/Len	Next Object	Index
-----	-----	-----
192.168.2.0/24	OBJ_LABEL	0x78

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 label index 0x78 <-- Utilize the Index  
value from previous command

Label OCE 0x78 -> OBJ\_LOADBALANCE (0x70) <-- Utilized in next command

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x15  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x3480644d88

C9300-PE-1#show platform software loadinfo switch active r0 index 0x70 <-- Utilize the  
OBJ\_LOADBALANCE value from previous command

Number of loadinfo objects: 8

Index: 0x70, Flags: unknown, Hash Algorithm: , Number of Paths: 2, Number of buckets: 16  
Anti-polarising Factor: 0xf4a19ba0  
Next Object Type: OBJ\_LABEL, OBJ\_LABEL  
Next obj handle: 0x6e, 0x6f  
Hash Buckets: 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1  
Color Buckets Map: 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0  
OM handle: 0x3480641fb8

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 label index 0x6e <-- Utilize the obj  
handle value from previous command

Label OCE 0x6e -> OBJ\_ADJACENCY (0x4b)

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x34806420d0

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 label index 0x6f <-- Utilize the obj  
handle value from previous command

Label OCE 0x6f -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x3480642268

C9300-PE-1#show platform software adjacency switch active r0 index 0x4b <-- Utilize the OBJ\_ADJACENCY value from previous command

Number of adjacency objects: 10

Adjacency id: 0x4b (75)

Interface: GigabitEthernet1/0/2, IF index: 54, Link Type: MCP\_LINK\_TAG

Encap: d4:ad:71:b5:dd:e4:a0:f8:49:11:d1:d6:88:47 <-- MAC ending in DDE4 is the DMAC, MAC ending in D1D6 is SMAC, 8847 is MPLS ETYPE

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: unknown

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.6 <-- Next-hop IP address

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

OM handle: 0x34806375f8

C9300-PE-1#show platform software adjacency switch active r0 index 0x4e <-- Utilize the OBJ\_ADJACENCY value from previous command

Number of adjacency objects: 10

Adjacency id: 0x4e (78)

Interface: GigabitEthernet1/0/3, IF index: 55, Link Type: MCP\_LINK\_TAG

Encap: d4:ad:71:b5:dd:c2:a0:f8:49:11:d1:d8:88:47 <-- MAC ending DDC2 is the DMAC, MAC ending in D1D8 is the SMAC, 8847 is the MPLS ETYPE

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: unknown

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.10 <-- Next-hop IP address

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

OM handle: 0x3480638200

\*\*\*FMAN FP Prefix Programming\*\*\*

C9300-PE-1#show ip vrf detail

VRF RED (VRF Id = 2); default RD 69:69; default VPNID

Old CLI format, supports IPv4 only

Flags: 0xC

Interfaces:

Gil/0/1

Address family ipv4 unicast (Table ID = 0x2):

Flags: 0x0

Export VPN route-target communities

RT:69:69

Import VPN route-target communities

RT:69:69

No import route-map

No global export route-map

No export route-map

VRF label distribution protocol: not configured

VRF label allocation mode: per-prefix

C9300-PE-1#show platform software ip switch active f0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24 detail <-- Index value is the VRF ID from previous command

Forwarding Table

192.168.2.0/24 -> OBJ\_LABEL (0x78), urpf: 118

Prefix Flags: unknown

aom id: 618, HW handle: (nil) (created)

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 label index 0x78 <-- Use the OBJ\_LABEL value from previous command

Label OCE 0x78 -> OBJ\_LOADBALANCE (0x70)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x15  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 617, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

**C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 617 parents <-- Use the aom id from previous command**

Object identifier: 600  
Description: LB 0x70  
Status: Done

**C9300-PE-1#show platform software loadinfo switch active f0 index 0x70 <-- Use the LB value from previous command**

Number of loadinfo objects: 8

Index: 0x70, Flags: unknown, Hash Algorithm: , Number of Paths: 2, Number of buckets: 16  
Anti-polarising Factor: 0xf4a19ba0  
Next Object Type: OBJ\_LABEL, OBJ\_LABEL  
Next obj handle: 0x6e, 0x6f  
Hash Buckets: 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1  
Color Buckets Map: 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0  
aom id: 600, HW handle: (nil)

**C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 label index 0x6e <-- Use the obj handle values from previous commands**

Label OCE 0x6e -> OBJ\_ADJACENCY (0x4b)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 598, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

**C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 label index 0x6f <-- Use the obj handle values from previous command**

Label OCE 0x6f -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 599, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

**C9300-PE-1#show platform software adjacency switch active f0 index 0x4b <-- Use the OBJ\_ADJACENCY value from previous command**

Number of adjacency objects: 10

Adjacency id: 0x4b (75)  
Interface: GigabitEthernet1/0/2, IF index: 54, Link Type: MCP\_LINK\_TAG  
Encap: d4:ad:71:b5:dd:e4:a0:f8:49:11:d1:d6:88:47  
Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500  
Flags: unknown  
Incomplete behavior type: None  
Fixup: unknown  
Fixup\_Flags\_2: unknown  
Nexthop addr: 10.0.0.6  
IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0  
aom id: 531, HW handle: (nil) (created)

**C9300-PE-1#show platform software adjacency switch active f0 index 0x4e <-- Use the**

**OBJ\_ADJACENCY value from previous command**

Number of adjacency objects: 10

Adjacency id: 0x4e (78)

Interface: GigabitEthernet1/0/3, IF index: 55, Link Type: MCP\_LINK\_TAG

Encap: d4:ad:71:b5:dd:c2:a0:f8:49:11:d1:d8:88:47

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: unknown

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.10

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

aom id: 535, HW handle: (nil) (created)

**\*\*\*FED Prefix Programming\*\*\***

C9300-PE-1#show platform software fed switch active ip route vrf-name RED 192.168.2.0/24

vrf	dest	htm	flags	SGT	DGID	MPLS	Last-
-----	------	-----	-------	-----	------	------	-------

modified	-----	---	-----	---	---	-----	-----
----------	-------	-----	-------	-----	-----	-------	-------

2	192.168.2.0/24		0x7fbae8d86228 0x0	0	0	lspa0x2	
---	----------------	--	--------------------	---	---	---------	--

2021/06/23 18:50:13.079 <-- HTM value significant for next command

FIB: prefix\_hdl:0x50000026, mpls\_ecr\_prefix\_hdl:0

=====  
OCE chain  
=====

LABEL:objid:120 link\_type:IP local\_label:1048577 outlabel:(21, 0) <-- VPNv4 label

flags:0x1:(REAL,) pdflags:0x80:(INSTALL\_HW\_OK,RECIR\_ADJ,) adj\_handle:0xcb00003c <--

**adj\_handle and local\_adj\_hdl values must match**

unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:1 modify\_cnt:0

bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0

AAL: id:3405774908 lbl:19 smac:0000.0000.0000 dmac:0000.0000.0000 <-- Label 19 matches the

**local transport label**

sub\_type:0 link\_type:0 adj\_flags:0x10 label\_type:0 rewrite\_type:PSH2(121)

vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7fbae8d73648, ri\_id:0x46 phdl:0, ref\_cnt:2 <-- ri\_id and

**ri\_idx values must match**

si:0x7fbae8d834d8, si\_id:0xb6, di\_id:0x5013

LB:obj\_id:112 link\_type:IP num\_choices:2 Flags:0

mpls\_ecr:1 local\_label:19 path\_inhw:2 ecrh:0x7d000002 old\_ecrh:0

modify\_cnt:0 bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 finish\_cnt:0

bwalk:[req:0 in\_prog:0 nested:0]

AAL: ecr:id:2097152002 af:0 ecr\_type:0 ref:7 ecrh:0x7fbae8a99268(28:2)

hwhdl:3903427176 ::0x7fbae8a98b98,0x7fbae8a9ad48,0x7fbae8a98b98,0x7fbae8a9ad48

Sw Enh ECR scale: objid:112 llabel:19 eos:1 #adjs:2 mixed\_adj:0

reprogram\_hw:0 ecrhdl:0x7d000002 ecr\_hwhdl:0x7fbae8a99268

mod\_cnt:0 prev\_npath:0 pmismatch:0 pordermatch:0

ecr\_adj: id:4278190135 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000

recirc\_adj\_id:1744830509

sih:0x7fbae8a98b98(179) di\_id:20499 rih:0x7fbae8a985d8(33)

adj\_lentry [eos0:0x7fbae8d7bf48 eos1:0x7fbae8d76e88]

ecr\_adj: id:1392508984 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000

recirc\_adj\_id:2013265966

sih:0x7fbae8a9ad48(180) di\_id:20499 rih:0x7fbae8a9a788(46)

adj\_lentry [eos0:0x7fbae8d7c1b8 eos1:0x7fbae8d77158]

ecr\_prefix\_adj: id:2164260921 (ref:1)

sih:0x7fbae8d7df08(181) di\_id:20499 rih:0x7fbae8d7db98(68)

LABEL:objid:110 link\_type:MPLS local\_label:19 outlabel:(17, 0) <-- Label 19 is the local transport label, Label 17 is the LDP label

flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0xff000037

unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0

bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0

AAL: id:4278190135 lbl:0 smac:a0f8.4911.d1d6 dmac:d4ad.71b5.dde4 <-- Matches next-hop

**information to reach 192.168.2.0/24**

sub\_type:0 link\_type:2 adj\_flags:0 label\_type:2 rewrite\_type:PSH1(119)

vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7fbae8d78c48, ri\_id:0x40 phdl:0x9f00004b, ref\_cnt:1



```
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0
ASIC#1:

index = 0x535f
pmap = 0x00000000 0x00000002 <-- Looking at 0x00000002, in binary that is 0000 0000 0000 0000
000 0000 0000 0010 = Port 1 (Zero based, count right to left)
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0

C9300-PE-1#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource asic all destination-index
range 0x5360 0x5360 <-- Utilize the di_id from the previous command ASIC#0:
ASIC#0:

index = 0x5360
pmap = 0x00000000 0x00000000
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0
ASIC#1:

index = 0x5360
pmap = 0x00000000 0x00000004 <-- Looking at 0x00000004, in binary that is 0000 0000 0000 0000
0000 0000 0000 0100 = Port 2 (Zero based, count right to left)
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
```

```
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0
```

```
C9300-PE-1#show platform software fed switch active ifm map
```

```
Interface          IF_ID      Inst Asic Core Port SubPort Mac  Cntx LPN  GPN  Type Active
GigabitEthernet1/0/2  0x36      1  0  1  1  0  6  7  2  2  NIF  Y <--
Port 1 is an egress port, Gi1/0/2
GigabitEthernet1/0/3  0x37      1  0  1  2  0  28  8  3  3  NIF  Y <--
Port 2 is an egress port, Gi1/0/3
```

## C9500プレフィックスプログラミング

```
***Software Prefix Programming***
```

```
C9500-P#show ip route 192.168.1.4
```

```
Routing entry for 192.168.1.4/32
```

```
Known via "ospf 420", distance 110, metric 2, type intra area
```

```
Last update from 10.0.0.18 on TenGigabitEthernet2/0/2, 20:15:25 ago
```

```
Routing Descriptor Blocks:
```

```
 10.0.0.18, from 192.168.1.4, 20:15:25 ago, via TenGigabitEthernet2/0/2 <-- Next-hop towards 192.168.1.4
```

```
Route metric is 2, traffic share count is 1
```

```
* 10.0.0.14, from 192.168.1.4, 20:15:25 ago, via TenGigabitEthernet1/0/2 <-- Next-hop towards 192.168.1.4
```

```
Route metric is 2, traffic share count is 1
```

```
C9500-P#show ip cef 192.168.1.4 detail
```

```
192.168.1.4/32, epoch 4, per-destination sharing
```

```
dfmt local label info: global/17 [0x3]
```

```
nexthop 10.0.0.14 TenGigabitEthernet1/0/2 label explicit-null-(local:17) <-- Explicit null to reach 192.168.1.4
```

```
nexthop 10.0.0.18 TenGigabitEthernet2/0/2 label explicit-null-(local:17) <-- Explicit null to reach 192.168.1.4
```

```
***FMAN RP Prefix Programming***
```

```
C9500-P#show platform software ip switch active r0 cef prefix 192.168.1.4/32
```

```
Forwarding Table
```

```
Prefix/Len          Next Object          Index
-----
192.168.1.4/32      OBJ_LOADBALANCE      0x6a
```

```
C9500-P#show platform software loadinfo switch active r0 index 0x6a <-- Use the OBJ_LOADBALANCE value from previous command
```

```
Number of loadinfo objects: 4
```

```
Index: 0x6a, Flags: unknown, Hash Algorithm: , Number of Paths: 2, Number of buckets: 16
```

```
Anti-polarising Factor: 0x57a70068
```

```
Next Object Type: OBJ_LABEL, OBJ_LABEL
```

```
Next obj handle: 0x68, 0x69
```

```
Hash Buckets: 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1
```

```
Color Buckets Map: 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0
```

```
OM handle: 0x348064de58
```

```
C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 0x68 <-- Use the obj handle values from the previous command
```

```
Label OCE 0x68 -> OBJ_ADJACENCY (0x49)
```

```
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
```

```
Label values: 0
```

```
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
```



OM handle: 0x348064df70

C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 0x69

Label OCE 0x69 -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x348064e108

C9500-P#show platform software adjacency switch active r0 index 0x49 <-- Use the OBJ\_ADJACENCY values from previous commands

Number of adjacency objects: 16

Adjacency id: 0x49 (73)  
Interface: TenGigabitEthernet1/0/2, IF index: 66, Link Type: MCP\_LINK\_TAG  
Encap: 70:d3:79:be:ae:71:d4:ad:71:b5:dd:d6:88:47 <-- MAC ending in AE71 is the DMAC, MAC ending is B5DD is SMAC, 8847 is MPLS ETYPE  
Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500  
Flags: unknown  
Incomplete behavior type: None  
Fixup: unknown  
Fixup\_Flags\_2: unknown  
Nexthop addr: 10.0.0.14 <-- Next-hop IP address  
IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0  
OM handle: 0x3480647700

C9500-P#show platform software adjacency switch active r0 index 0x4e <-- Use the OBJ\_ADJACENCY values from previous commands

Number of adjacency objects: 16

Adjacency id: 0x4e (78)  
Interface: TenGigabitEthernet2/0/2, IF index: 68, Link Type: MCP\_LINK\_TAG  
Encap: 70:d3:79:be:ae:61:d4:ad:71:b5:dd:f1:88:47 <-- MAC ending in AE61 is DMAC, MAC ending in B5DD is SMAC, 8847 is MPLS ETYPE  
Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500  
Flags: unknown  
Incomplete behavior type: None  
Fixup: unknown  
Fixup\_Flags\_2: unknown  
Nexthop addr: 10.0.0.18 <-- Next-hop IP address  
IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0  
OM handle: 0x3480648f68

\*\*\*FMAN FP Prefix Programming\*\*\*

C9500-P#show platform software ip switch active f0 cef prefix 192.168.1.4/32

Forwarding Table

Prefix/Len	Next Object	Index
192.168.1.4/32	OBJ_LOADBALANCE	0x6a

C9500-P#show platform software loadinfo switch active f0 index 0x6a <-- Use the OBJ\_LOADBALANCE value from previous command

Number of loadinfo objects: 4

Index: 0x6a, Flags: unknown, Hash Algorithm: , Number of Paths: 2, Number of buckets: 16  
Anti-polarising Factor: 0x57a70068  
Next Object Type: OBJ\_LABEL, OBJ\_LABEL  
Next obj handle: 0x68, 0x69  
Hash Buckets: 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1, 0, 1  
Color Buckets Map: 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0, 0

aom id: 578, HW handle: (nil)

C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 0x68 <-- Use the obj handle values from previous command

Label OCE 0x68 -> OBJ\_ADJACENCY (0x49)
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
Label values: 0
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
aom id: 576, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 0x69 <-- Use the obj handle values from previous command

Label OCE 0x69 -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
Label values: 0
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
aom id: 577, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9500-P#show platform software adjacency switch active f0 index 0x49 <-- Use the OBJ\_ADJACENCY values from previous commands

Number of adjacency objects: 16

Adjacency id: 0x49 (73)
Interface: TenGigabitEthernet1/0/2, IF index: 66, Link Type: MCP\_LINK\_TAG
Encap: 70:d3:79:be:ae:71:d4:ad:71:b5:dd:d6:88:47 <-- MAC ending in AE71 is the DMAC, MAC ending in DDD6 is the SMAC, 8847 is the MPLS ETYPE
Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500
Flags: unknown
Incomplete behavior type: None
Fixup: unknown
Fixup\_Flags\_2: unknown
Nexthop addr: 10.0.0.14 <-- Next-hop IP address
IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0
aom id: 536, HW handle: (nil) (created)

C9500-P#show platform software adjacency switch active f0 index 0x4e <-- Use the OBJ\_ADJACENCY values from previous commands

Number of adjacency objects: 16

Adjacency id: 0x4e (78)
Interface: TenGigabitEthernet2/0/2, IF index: 68, Link Type: MCP\_LINK\_TAG
Encap: 70:d3:79:be:ae:61:d4:ad:71:b5:dd:f1:88:47 <-- MAC ending in AE61 is the DMAC, MAC ending in DDF1 is the SMAC, 8847 is the MPLS ETYPE
Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500
Flags: unknown
Incomplete behavior type: None
Fixup: unknown
Fixup\_Flags\_2: unknown
Nexthop addr: 10.0.0.18 <-- Next-hop IP address
IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0
aom id: 545, HW handle: (nil) (created)

\*\*\*FED Prefix Programming\*\*\*

C9500-P#show platform software fed switch active ip route 192.168.1.4/32

Table with columns: vrf, dest, htm, flags, SGT, DGID, MPLS, Last-modified. Row 1: 0, 192.168.1.4/32, 0x7f0b284c1118, 0x0, 0, 0. Includes a footer note: 2021/06/23 18:47:01.761 <-- HTM value important for subsequent command

```

FIB: prefix_hdl:0x9b000020, mpls_ecr_prefix_hdl:0xdd00003a
===== OCE chain =====
LB:obj_id:106 link_type:IP num_choices:2 Flags:0
    mpls_ecr:1 local_label:17 path_inhw:2 ecrh:0x44000002 old_ecrh:0
    modify_cnt:0 bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 finish_cnt:0
    bwalk:[req:0 in_prog:0 nested:0]
AAL: ecr:id:1140850690 af:0 ecr_type:0 ref:2 ecrh:0x7f0b284a3998(28:2)
hwhdl:675953048 ::0x7f0b284b4268,0x7f0b284a1d78,0x7f0b284b4268,0x7f0b284a1d78
Sw Enh ECR scale: objid:106 llabel:17 eos:1 #adjs:2 mixed_adj:0
reprogram_hw:0 ecrhdl:0x44000002 ecr_hwhdl:0x7f0b284a3998
mod_cnt:0 prev_npath:0 pmismatch:0 pordermatch:0
ecr_adj: id:4127195192 is_mpls_adj:1 l3adj_flags:0x100000
    recirc_adj_id:1207959601
        sih:0x7f0b284b4268(181) di_id:23709 rih:0x7f0b284b3ca8(31)
        adj_lentry [eos0:0x7f0b284c38e8 eos1:0x7f0b284cd858]
ecr_adj: id:1157627961 is_mpls_adj:1 l3adj_flags:0x100000
    recirc_adj_id:67108914
        sih:0x7f0b284a1d78(182) di_id:23709 rih:0x7f0b284b47d8(44)
        adj_lentry [eos0:0x7f0b284c3af8 eos1:0x7f0b284cdb28]
ecr_prefix_adj: id:3707764794 (ref:1)
    sih:0x7f0b284c5028(184) di_id:23709 rih:0x7f0b284c4c48(60)
LABEL:objid:104 link_type:MPLS local_label:17 outlabel:(0, 0) <-- Label 17 is the local
transport label, 0 is the LDP label
    flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0xf6000038
    unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
    bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
    AAL: id:4127195192 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddd6 dmac:70d3.79be.ae71 <-- Matches the next-
hop information to reach 192.168.1.4/32
        sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
        vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f0b284ceaa8, ri_id:0x38 phdl:0x76000058, ref_cnt:1
        si:0x7f0b284ceeb8, si_id:0x400b, di_id:0x2 <-- Used in subsequent commands
ADJ:objid:73 {link_type:MPLS ifnum:0x42, si:0x1f000028, }
LABEL:objid:105 link_type:MPLS local_label:17 outlabel:(0, 0) <-- Label 17 is the local
transport label, 0 is the LDP label
    flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x45000039
    unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
    bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
    AAL: id:1157627961 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddf1 dmac:70d3.79be.ae61 <-- Matches the next-
hop information to reach 192.168.1.4/32
        sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
        vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f0b284c4588, ri_id:0x3a phdl:0x5500005a, ref_cnt:1
        si:0x7f0b284d0548, si_id:0x400c, di_id:0x62 <-- Used in subsequent commands
ADJ:objid:78 {link_type:MPLS ifnum:0x44, si:0x4900002a, }
=====
MPLS info: mpls_ecr_scale_prefix_adj:0xdd00003a, mpls_lspa_hdl:0
=====

```

```

C9500-P#show platform hardware fed switch active fwd-asic abstraction print-resource-handle
0x7f0b284c1118 1 <-- Use the HTM value from previous command

```

```

Handle:0x7f0b284c1118 Res-Type:ASIC_RSC_HASH_TCAM Res-Switch-Num:0 Asic-Num:255 Feature-
ID:AL_FID_L3_UNICAST_IPV4 Lkp-ftr-id:LKP_FEAT_IPV4_L3_UNICAST ref_count:1
priv_ri/priv_si Handle: (nil)Hardware Indices/Handles: handle [ASIC: 0]: 0x7f0b284c1328
Features sharing this resource:Cookie length: 12
04 01 a8 c0 00 00 00 d0 07 00 00 00

```

```

Detailed Resource Information (ASIC# 0)
-----

```

```

Number of HTM Entries: 1

```

```

Entry 0: (handle 0x7f0b284c1328)

```

```

Absolute Index: 126650

```

```

Time Stamp: 1

```

```

KEY - vrf:0 mtr:0 prefix:192.168.1.4 rcp_redirect_index:0x0

```

MASK - vrf:0 mtr:0 **prefix:0.0.0.0** rcp\_redirect\_index:0x0  
FWD-AD = afd\_label\_flag:0 icmp\_redir\_enable:1 lvx\_smr\_enabled:0, dstNatType:0 priority:5  
afdLabelOrDestClientId:0 SI:184 destined\_to\_us:0 hw\_stats\_idx:1 stats\_id:0  
redirectSetRouterMac:0 dgtIdx:0 destModIndex:0 dstNatTypeOrVpnPrefixPtrMsb:0 vpnPrefixPtr:0  
SRC-AD = learning\_violation:0 need\_to\_learn:0 locally\_connected:0 staticentryViolation:0  
rpfValid:1 rpfLe:2 rpfLePointer:0 rpfForcePass:0 rpfForceFail:0 reachableViaSome:1  
rpfCheckIncomplete:0 defaultRoute:0 ChainPtrValid:0 ChainPtrOrPortLeIndex:72 UseRpfmatchTable:1  
rpfIncomplete:0 is\_src\_ce:0 sgtValid:0 sgt:0 src\_rloc\_trusted:0,sgtCacheControl1 = 0,  
sgtCacheControl0 = 0  
port\_label:0x0 port\_mask:0x0 vlan\_label:0x0 vlan\_mask:0x0 l3if\_label:0x0 l3if\_mask:0x0  
group\_label:0x0 group\_mask:0x0

=====

C9500-P#**show platform hardware fed switch active fwd-asic resource asic all destination-index range 0x2 0x2** <-- Use the di\_id values from previous command

ASIC#0:

index = 0x2  
pmap = 0x00000000 0x00000000  
cmi = 0x0  
rcp\_pmap = 0x0  
al\_rsc\_cmi  
CPU Map Index (CMI) [0]  
ctiLo0 = 0  
ctiLo1 = 0  
ctiLo2 = 0  
cpuQNum0 = 0  
cpuQNum1 = 0  
cpuQNum2 = 0  
npuIndex = 0  
stripSeg = 0  
copySeg = 0  
ASIC#1:

index = 0x2  
pmap = 0x00000000 **0x00000002** <-- Looking at 0x00000002, in binary that is 0000 0000 0000 0000  
**0000 0000 0000 0010** = Port 1 (Zero based, count right to left)  
cmi = 0x0  
rcp\_pmap = 0x0  
al\_rsc\_cmi  
CPU Map Index (CMI) [0]  
ctiLo0 = 0  
ctiLo1 = 0  
ctiLo2 = 0  
cpuQNum0 = 0  
cpuQNum1 = 0  
cpuQNum2 = 0  
npuIndex = 0  
stripSeg = 0  
copySeg = 0

C9500-P#**show platform hardware fed switch active fwd-asic resource asic all destination-index range 0x62 0x62**

ASIC#0:

index = 0x62  
pmap = 0x00000000 **0x00008000** <-- Looking at 0x00008000, in binary that is 0000 0000 0000 0000  
**1000 0000 0000 0000** = Port 15 (Zero based, count right to left)  
cmi = 0x0  
rcp\_pmap = 0x0  
al\_rsc\_cmi  
CPU Map Index (CMI) [0]

ctiLo0 = 0  
ctiLo1 = 0  
ctiLo2 = 0  
cpuQNum0 = 0  
cpuQNum1 = 0  
cpuQNum2 = 0  
npuIndex = 0  
stripSeg = 0  
copySeg = 0  
ASIC#1:

index = 0x62  
pmap = 0x00000000 0x00000000  
cmi = 0x0  
rcp\_pmap = 0x0  
al\_rsc\_cmi  
CPU Map Index (CMI) [0]  
ctiLo0 = 0  
ctiLo1 = 0  
ctiLo2 = 0  
cpuQNum0 = 0  
cpuQNum1 = 0  
cpuQNum2 = 0  
npuIndex = 0  
stripSeg = 0  
copySeg = 0

C9500-P#show platform software fed switch standby ip route 192.168.1.4/32

vrf	dest	htm	flags	SGT	DGID	MPLS	Last-
---	----	---	-----	---	----	-----	-----
0	192.168.1.4/32		0x7f57c0545938 0x0	0	0		

2021/06/23 18:46:51.399 <-- HTM value used in subsequent command

FIB: prefix\_hdl:0x29000020, mpls\_ecr\_prefix\_hdl:0x8f000039

=====  
OCE chain =====

LB:obj\_id:106 link\_type:IP num\_choices:2 Flags:0

mpls\_ecr:1 local\_label:17 path\_inhw:2 ecrh:0xf1000002 old\_ecrh:0

modify\_cnt:0 bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 finish\_cnt:0

bwalk:[req:0 in\_prog:0 nested:0]

AAL: ecr:id:4043309058 af:0 ecr\_type:0 ref:2 ecrh:0x7f57c04d2148(28:2)

hwhdl:3226280264 ::0x7f57c0547538,0x7f57c05497d8,0x7f57c0547538,0x7f57c05497d8

Sw Enh ECR scale: objid:106 llabel:17 eos:1 #adjs:2 mixed\_adj:0

reprogram\_hw:0 ecrhdl:0xf1000002 ecr\_hwhdl:0x7f57c04d2148

mod\_cnt:0 prev\_npath:0 pmismatch:0 pordermatch:0

ecr\_adj: id:201326647 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000

recirc\_adj\_id:3925868592

sih:0x7f57c0547538(181) di\_id:23717 rih:0x7f57c0546f18(31)

adj\_lentry [eos0:0x7f57c04c8a08 eos1:0x7f57c04d07f8]

ecr\_adj: id:738197560 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000

recirc\_adj\_id:3070230577

sih:0x7f57c05497d8(182) di\_id:23717 rih:0x7f57c0547838(44)

adj\_lentry [eos0:0x7f57c04c8c18 eos1:0x7f57c04d0ac8]

ecr\_prefix\_adj: id:2399141945 (ref:1)

sih:0x7f57c04c8788(184) di\_id:23717 rih:0x7f57c04c8508(60)

LABEL:objid:104 link\_type:MPLS local\_label:17 outlabel:(0, 0) <-- Label 17 is the local transport label, 0 is the LDP label

flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0xc000037

unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0

bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0

AAL: id:201326647 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddd6 dmac:70d3.79be.ae71 <-- Matches next-hop

information to reach 192.168.1.4/32

sub\_type:0 link\_type:2 adj\_flags:0 label\_type:2 rewrite\_type:PSH1(119)

vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7f57c04d18e8, ri\_id:0x38 phdl:0x76000058, ref\_cnt:1

```

        si:0x7f57c04d1b18, si_id:0x400b, di_id:0x2 <-- di_id utilized in subsequent
commands
    ADJ:objid:73 {link_type:MPLS ifnum:0x42, si:0xdf000027, }
    LABEL:objid:105 link_type:MPLS local_label:17 outlabel:(0, 0) <-- Label 17 is the local
transport label, 0 is the LDP label
    flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x2c000038
    unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
    bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
    AAL: id:738197560 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddf1 dmac:70d3.79be.ae61 <-- Matches next-hop
information to reach 192.168.1.4/32
    sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
    vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f57c04da418, ri_id:0x3a phdl:0x5500005a, ref_cnt:1
    si:0x7f57c04da838, si_id:0x400c, di_id:0x62 <-- di_id utilized in subsequent

```

```

commands
    ADJ:objid:78 {link_type:MPLS ifnum:0x44, si:0xfa000029, }
    =====
    MPLS info: mpls_ecr_scale_prefix_adj:0x8f000039, mpls_lsps_hdl:0
    =====

```

C9500-P#**show platform hardware fed switch standby fwd-asic resource asic all destination-index range 0x62 0x62**

ASIC#0:

```

index = 0x62
pmap = 0x00000000 0x00000000
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0
ASIC#1:

```

```

index = 0x62
pmap = 0x00000000 0x00000002 <-- Looking at 0x00000002, in binary that is 0000 0000 0000 0000
0000 0000 0000 0010 = Port 1 (Zero based, count right to left)
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0

```

C9500-P#**show platform hardware fed switch standby fwd-asic resource asic all destination-index range 0x2 0x2**

ASIC#0:

```

index = 0x2
pmap = 0x00000000 0x00008000 <-- Looking at 0x00008000, in binary that is 0000 0000 0000 0000
1000 0000 0000 0000 = Port 15 (Zero based, count right to left)

```

```

cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0
ASIC#1:

index = 0x2
pmap = 0x00000000 0x00000000
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0

```

**C9500-P#show platform software fed switch active ifm mappings**

Interface	IF_ID	Inst	Asic	Core	Port	SubPort	Mac	Cntx	LPN	GPN	Type	Active
TenGigabitEthernet1/0/2	0x42	1	0	1	1	0	10	1	2	2	NIF	Y <--
<b>Port 1 is an egress port, TenGi1/0/2</b>												
TenGigabitEthernet1/0/16	0x18	0	0	0	15	0	8	11	16	2360	NIF	Y <--
<b>Port 15 is the SVL</b>												

**C9500-P#show platform software fed switch standby ifm mappings**

Interface	IF_ID	Inst	Asic	Core	Port	SubPort	Mac	Cntx	LPN	GPN	Type	Active
TenGigabitEthernet2/0/2	0x44	1	0	1	1	0	10	1	2	98	NIF	Y <--
<b>Port 1 is an egress port, TenGi2/0/2</b>												
TenGigabitEthernet2/0/16	0x33	0	0	0	15	0	8	11	16	2360	NIF	Y <--
<b>Port 15 is the SVL</b>												

## C9300-PE-2プレフィックスの確認

**\*\*\*Software Prefix Programming\*\*\***

C9300-PE-2#show ip route vrf RED 192.168.2.0

Routing Table: RED

Routing entry for 192.168.2.0/24

Known via "eigrp 400", distance 90, metric 130816, precedence routine (0), type internal

Redistributing via eigrp 400, bgp 69420

Advertised by bgp 69420

Last update from 10.0.0.22 on GigabitEthernet2/0/1, 21:35:22 ago

Routing Descriptor Blocks:

\* **10.0.0.22**, from 10.0.0.22, 21:35:22 ago, via GigabitEthernet2/0/1 <-- **Next-hop to reach**

**192.168.2.0/24**

Route metric is 130816, traffic share count is 1

Total delay is 5010 microseconds, minimum bandwidth is 1000000 Kbit

Reliability 255/255, minimum MTU 1500 bytes

Loading 1/255, Hops 1

C9300-PE-2#show ip route vrf RED 10.0.0.22

Routing Table: RED

Routing entry for 10.0.0.20/30

Known via "connected", distance 0, metric 0 (connected, via interface)

Redistributing via eigrp 400, bgp 69420

Advertised by bgp 69420

Routing Descriptor Blocks:

\* directly connected, via GigabitEthernet2/0/1

Route metric is 0, traffic share count is 1

C9300-PE-2#show ip cef vrf RED 192.168.2.0/24 detail

192.168.2.0/24, epoch 0

QOS: Precedence routine (0)

dflt local label info: other/21 [0x2] <-- VPNv4 Label

nexthop 10.0.0.22 GigabitEthernet2/0/1

\*\*\*FMAN RP Prefix Programming\*\*\*

C9300-PE-2#show ip vrf detail

VRF RED (VRF Id = 2); default RD 69:69; default VPNID <-- VRF ID used in next command

Old CLI format, supports IPv4 only

Flags: 0xC

Interfaces:

Gi2/0/1

Address family ipv4 unicast (Table ID = 0x2):

Flags: 0x0

Export VPN route-target communities

RT:69:69

Import VPN route-target communities

RT:69:69

No import route-map

No global export route-map

No export route-map

VRF label distribution protocol: not configured

VRF label allocation mode: per-prefix

C9300-PE-2#show platform software ip switch active r0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24 <-  
- Use the VRF ID from previous command

Forwarding Table

Prefix/Len	Next Object	Index
192.168.2.0/24	OBJ_ADJACENCY	0x3a

C9300-PE-2#show platform software adjacency switch active r0 index 0x3a <-- Use the  
OBJ\_ADJACENCY value from previous command

Number of adjacency objects: 10

Adjacency id: 0x3a (58)

Interface: GigabitEthernet2/0/1, IF index: 53, Link Type: MCP\_LINK\_IP

Encap: 0:72:78:c8:c9:c2:70:d3:79:be:ae:42:8:0 <-- MAC ending in C9C2 is the DMAC, MAC ending  
in AE42 is SMAC, 0800 is IP ETYPE

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: no-l3-inject

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.22 <-- Next-hop IP address

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

OM handle: 0x348062b578

\*\*\*FMAN FP Prefix Programming\*\*\*



C9300-PE-2#show platform software ip switch active f0 cef table index 2 prefix 192.168.2.0/24  
Forwarding Table

Prefix/Len	Next Object	Index
192.168.2.0/24	OBJ_ADJACENCY	0x3a

C9300-PE-2#show platform software adjacency switch active f0 index 0x3a <-- Use the  
OBJ\_ADJACENCY value from previous command

Number of adjacency objects: 10

Adjacency id: 0x3a (58)

Interface: GigabitEthernet2/0/1, IF index: 53, Link Type: MCP\_LINK\_IP

Encap: 0:72:78:c8:c9:c2:70:d3:79:be:ae:42:8:0 <-- MAC ending in C9C2 is the DMAC, MAC ending  
in AE42 is SMAC, 0800 is IP ETYPE

Encap Length: 14, Encap Type: MCP\_ET\_ARPA, MTU: 1500

Flags: no-l3-inject

Incomplete behavior type: None

Fixup: unknown

Fixup\_Flags\_2: unknown

Nexthop addr: 10.0.0.22 <-- Next-hop IP address

IP FRR MCP\_ADJ\_IPFRR\_NONE 0

aom id: 477, HW handle: (nil) (created)

\*\*\*FED Prefix Programming\*\*\*

C9300-PE-2#show platform hardware fed switch active ip route vrf-name RED 192.168.2.0/24

vrf	dest	htm	flags	SGT	DGID	MPLS	Last-
-----	------	-----	-------	-----	------	------	-------

---	----	---	-----	---	----	-----	-----
-----	------	-----	-------	-----	------	-------	-------

2	192.168.2.0/24	0x7f0650a7e3e8	0x0	0	0		
---	----------------	----------------	-----	---	---	--	--

2021/06/23 18:46:56.801 <-- HTM value used in subsequent command

FIB: prefix\_hdl:0x38000016, mpls\_ecr\_prefix\_hdl:0

=====  
OCE chain  
=====

ADJ:objid:58 {link\_type:IP ifnum:0x35, si:0x9700001b, IPv4: 10.0.0.22 } <-- objid  
relevant in subsequent command, 10.0.0.22 is the next-hop IP

=====  
MPLS info: mpls\_ecr\_scale\_prefix\_adj:0, mpls\_lspsa\_hdl:0  
=====

C9300-PE-2#show platform hardware fed switch active fwd-asic abstraction print-resource-handle  
0x7f0650a7e3e8 1 <-- Use the HTM value from previous command

Handle:0x7f0650a7e3e8 Res-Type:ASIC\_RSC\_HASH\_TCAM Res-Switch-Num:0 Asic-Num:255 Feature-  
ID:AL\_FID\_L3\_UNICAST\_IPV4 Lkp-ftr-id:LKP\_FEAT\_IPV4\_L3\_UNICAST ref\_count:1

priv\_ri/priv\_si Handle: (nil)Hardware Indices/Handles: handle [ASIC: 0]: 0x7f0650ba4028

Detailed Resource Information (ASIC# 0)

Number of HTM Entries: 1

Entry 0: (handle 0x7f0650ba4028)

Absolute Index: 92180

Time Stamp: 1

KEY - vrf:2 mtr:0 prefix:192.168.2.0 rcp\_redirect\_index:0x0

MASK - vrf:255 mtr:0 prefix:255.255.255.0 rcp\_redirect\_index:0x0

(SI value used later)

FWD-AD = afd\_label\_flag:0 icmp\_redir\_enable:1 lvx\_smr\_enabled:0, dstNatType:0 priority:5  
afdLabelOrDestClientId:0 SI:173 destined\_to\_us:0 hw\_stats\_idx:1 stats\_id:0

redirectSetRouterMac:0 dgtIdx:0 destModIndex:0 dstNatTypeOrVpnPrefixPtrMsb:0 vpnPrefixPtr:0

SRC-AD = learning\_violation:1 need\_to\_learn:1 locally\_connected:0 staticentryViolation:0

rpfValid:1 rpfLe:37 rpfLePointer:0 rpfForcePass:0 rpfForceFail:0 reachableviaSome:1

rpfCheckIncomplete:0 defaultRoute:0 ChainPtrValid:0 ChainPtrOrPortLeIndex:72 UserRpfmatchTable:0

rpfIncomplete:0 is\_src\_ce:0 sgtValid:0 sgt:0 src\_rloc\_trusted:0,sgtCacheControl1 = 0,

sgtCacheControl0 = 0  
port\_label:0x0 port\_mask:0x0 vlan\_label:0x0 vlan\_mask:0x0 l3if\_label:0x0 l3if\_mask:0x0  
group\_label:0x0 group\_mask:0x0

=====

C9300-PE-2#show platform software fed switch active ip adj  
IPV4 Adj entries

dest	if_name	dst_mac	si_hdl	ri_hdl	pd_flags
adj_id	Last-modified				
----	-----	-----	-----	-----	-----
10.0.0.22	GigabitEthernet2/0/1	0072.78c8.c9c2	0x7f0650a32858	0x7f0650a1af48	0x0
0x3a	2021/06/23 18:46:52.956				

C9300-PE-2#show ip arp vrf RED 10.0.0.22

Protocol	Address	Age (min)	Hardware Addr	Type	Interface
Internet	10.0.0.22	131	0072.78c8.c9c2	ARPA	GigabitEthernet2/0/1

<-- dst\_mac  
matches the ARP entry

C9300-PE-2#show platform hardware fed fwd-asic abstraction print-resource-handle 0x7f0650a32858  
1 <-- Use the HTM value from previous command

Handle:0x7f0650a32858 Res-Type:ASIC\_RSC\_SI Res-Switch-Num:255 Asic-Num:255 Feature-  
ID:AL\_FID\_L3\_UNICAST\_IPV4 Lkp-ftr-id:LKP\_FEAT\_INVALID ref\_count:1  
priv\_ri/priv\_si Handle: 0x7f0650a1af48Hardware Indices/Handles: index0:0xad  
mtu\_index/l3u\_ri\_index0:0x0 index1:0xad mtu\_index/l3u\_ri\_index1:0x0  
Features sharing this resource:66 (1)  
Cookie length: 56  
00 00 00 00 00 00 00 00 25 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 08 00 00 72 78 c8 c9 c2 00 00 00 00  
00 00

Detailed Resource Information (ASIC# 0)

-----

Station Index (SI) [0xad]  
RI = 0x18  
DI = 0x5338  
stationTableGenericLabel = 0  
stationFdConstructionLabel = 0x7  
lookupSkipIdIndex = 0  
rcpServiceId = 0  
dejaVuPreCheckEn = 0  
Replication Bitmap: CD

Detailed Resource Information (ASIC# 1)

-----

Station Index (SI) [0xad]  
RI = 0x18  
DI = 0x5338  
stationTableGenericLabel = 0  
stationFdConstructionLabel = 0x7  
lookupSkipIdIndex = 0  
rcpServiceId = 0  
dejaVuPreCheckEn = 0  
Replication Bitmap: LD

=====

C9300-PE-2#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource asic all destination-index  
range 0x5338 0x5338 <-- Use the DI value from previous command

ASIC#0:

```
index = 0x5338
pmap = 0x00000000 0x00000000
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0
ASIC#1:
```

```
index = 0x5338
pmap = 0x00000000 0x00000001 <-- Looking at 0x00000001, in binary that is 0000 0000 0000 0000
0000 0000 0000 0001 = Port 0 (Zero based, count right to left)
cmi = 0x0
rcp_pmap = 0x0
al_rsc_cmi
CPU Map Index (CMI) [0]
ctiLo0 = 0
ctiLo1 = 0
ctiLo2 = 0
cpuQNum0 = 0
cpuQNum1 = 0
cpuQNum2 = 0
npuIndex = 0
stripSeg = 0
copySeg = 0
```

C9300-PE-2#show platform software fed switch active ifm mappings

Interface	IF_ID	Inst	Asic	Core	Port	SubPort	Mac	Cntx	LPN	GPN	Type	Active
GigabitEthernet2/0/1	0x35	1	0	1	0	0	26	6	1	97	NIF	Y

- Port 0 is the egress port, Gi2/0/1

## VPNv4ラベルプログラミング

次のセクションでは、MPLS PEルータC9300-PE-1およびC9300-PE-2でのVPNv4ラベルプログラミングについて説明します。C9500=PはVPNv4ラベルを転送しないため、C9550000 P.

C9300-PE-1 VPNv4ラベルプログラミング :

リモートプレフィックスではなく、PEへのローカルプレフィックスを確認します。FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPおよびFMAN FPにバックトラックします。

\*\*\*Software VPNv4 Label Programming\*\*\*

C9300-PE-1#show ip cef vrf RED 192.168.3.0/24 detail

192.168.3.0/24, epoch 0

QOS: Precedence routine (0)

dflt local label info: other/21 [0x2] <-- VPNv4 label associated with the local prefix

nexthop 10.0.0.1 GigabitEthernet1/0/1

\*\*\*FMAN RP VPNv4 Label Programming\*\*\*

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 eos index 117 <-- Utilize the objid from the FED command

EOS Choice 0x75, Number of paths: 2  
Next Object Type: OBJ\_ADJ\_DROP,OBJ\_LABEL  
Next Object Index: 0,0x74  
OM handle: 0x3480644470

\*\*\*FMAN FP VPNv4 Label Programming\*\*\*

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 eos index 117 <-- Utilize the objid from the FED command

EOS Choice 0x75, Number of paths: 2  
Next Object Type: OBJ\_ADJ\_DROP,OBJ\_LABEL  
Next Object Index: 0,0x74  
aom id: 612, CPP handle: 0xdeadbeef (created), flags: 0

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 612 <-- Use the aom id from previous command

Object identifier: 612  
Description: EOS Choice 0x75  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0xe05e9318

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 612 parents <-- Use the aom id from previous command

Object identifier: 7  
Description: Special Object adj\_drop  
Status: Done

Object identifier: 611  
Description: label 0x74  
Status: Done

\*\*\*FED VPNv4 Label Programming\*\*\*

C9300-PE-1#show platform software fed switch active mpls forwarding label 21 detail

LENTRY:label:21 nobj:(EOS, 117) lentry\_hdl:0x8b000009  
modify\_cnt:0 backwalk\_cnt:0  
lspa\_handle:0  
AAL: id:2332033033 lbl:21  
eos0:[adj\_hdl:0, hw\_hdl:0x7fbae8d87428]  
eos1:[adj\_hdl:0x4300003b, hw\_hdl:0x7fbae8d87278]  
deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0  
EOS:objid:117 local\_label:0 flags:0:() pdflags:0 <-- Utilized in previous commands  
nobj0:(ADJ SPECIAL,DROP 0), nobj1:(LABEL, 116) modify:0 bwalk:0  
LABEL:objid:116 link\_type:IP local\_label:21 outlabel:(1048577, 0)  
flags:0xc:(UHP,POP,) pdflags:0x2:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0x4300003b  
unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0  
bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0  
AAL: id:1124073531 lbl:0 smac:a0f8.4911.d1e4 dmac:0072.78c8.06e4  
sub\_type:0 link\_type:0 adj\_flags:0x2 label\_type:1 rewrite\_type:POP2IP(135)  
vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7fbae8d811b8, ri\_id:0x3e phdl:0xf1000024, ref\_cnt:1  
si:0x7fbae8d72078, si\_id:0x4012, di\_id:0x5338  
ADJ:objid:58 {link\_type:IP ifnum:0x35, si:0x1900001b, IPv4: 10.0.0.1 }

## C9300-PE-2 VPNv4ラベルの確認

リモートプレフィックスではなく、PEへのローカルプレフィックスを確認します。FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPおよびFMAN FPにバックトラックします。

C9300-PE-2#show ip cef vrf RED 192.168.2.0/24 detail

192.168.2.0/24, epoch 0

QOS: Precedence routine (0)

dflt local label info: other/21 [0x2] <-- VPNv4 label associated with the local prefix

nexthop 10.0.0.22 GigabitEthernet2/0/1

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active r0 eos index 118 <-- Utilize the objid value from the FED command

EOS Choice 0x76, Number of paths: 2

Next Object Type: OBJ\_ADJ\_DROP,OBJ\_LABEL

Next Object Index: 0,0x75

OM handle: 0x34806402d0

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active f0 eos index 118 <-- Utilize the objid value from the FED command

EOS Choice 0x76, Number of paths: 2

Next Object Type: OBJ\_ADJ\_DROP,OBJ\_LABEL

Next Object Index: 0,0x75

aom id: 589, CPP handle: 0xdeadbeef (created), flags: 0

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 589 <-- Utilize the aom id from the previous command

Object identifier: 589

Description: EOS Choice 0x76

Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x248cac8

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 589 parents <-- Utilize the aom id from the previous command

Object identifier: 7

Description: Special Object adj\_drop

Status: Done

Object identifier: 588

Description: label 0x75

Status: Done

C9300-PE-2#show platform software fed switch active mpls forwarding label 21 detail

LENTRY:label:21 nobj:(EOS, 118) lentry\_hdl:0x63000009

modify\_cnt:0 backwalk\_cnt:0

lspa\_handle:0

AAL: id:1660944393 lbl:21

eos0:[adj\_hdl:0, hw\_hdl:0x7f0650a40408]

eos1:[adj\_hdl:0xcb00003a, hw\_hdl:0x7f0650a401f8]

deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0

EOS:objid:118 local\_label:0 flags:0:() pdflags:0

nobj0:(ADJ SPECIAL,DROP 0), nobj1:(LABEL, 117) modify:0 bwalk:0

LABEL:objid:117 link\_type:IP local\_label:21 outlabel:(1048577, 0)

flags:0xc:(UHP,POP,) pdflags:0x2:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0xcb00003a

unsupported recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0

bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0

AAL: id:3405774906 lbl:0 smac:70d3.79be.ae42 dmac:0072.78c8.c9c2

sub\_type:0 link\_type:0 adj\_flags:0x2 label\_type:1 rewrite\_type:POP2IP(135)

vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7f0650a3f2a8, ri\_id:0x48 phdl:0xf1000024, ref\_cnt:1

si:0x7f0650a3d5e8, si\_id:0x400a, di\_id:0x5338

ADJ:objid:58 {link\_type:IP ifnum:0x35, si:0x9700001b, IPv4: 10.0.0.22 }

## LDPラベルプログラミング

次のセクションでは、MPLSルータ、C9300-PE-1、C9500-P、およびC9300-PE-2でのLDPラベルプログラミングについて説明します。

LDP ( 外部 ) ラベルは、MPLSネットワークがパケットをスイッチングするラベルです。リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証しません。

C9300-PE-1 LDPラベルプログラミング :

リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証しません。FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPおよびFMAN FPにバックトラックします

。

**\*\*\*Software LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-1#show mpls forwarding-table

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Label	Outgoing interface	Next Hop
16	Pop Label	192.168.1.3/32	0		Gi1/0/2	10.0.0.6
	Pop Label	192.168.1.3/32	0		Gi1/0/3	10.0.0.10
17	Pop Label	10.0.0.16/30	0		Gi1/0/2	10.0.0.6
	Pop Label	10.0.0.16/30	0		Gi1/0/3	10.0.0.10
18	Pop Label	10.0.0.12/30	0		Gi1/0/2	10.0.0.6
	Pop Label	10.0.0.12/30	0		Gi1/0/3	10.0.0.10
<b>19</b>	17	192.168.1.4/32	0		Gi1/0/2	10.0.0.6 <-- LDP label 19 is advertised to reach PE 192.168.1.4
	17	192.168.1.4/32	0		Gi1/0/3	10.0.0.10
20	No Label	10.0.0.0/30[V]	630		aggregate/RED	
21	No Label	192.168.3.0/24[V]	\			
			0		Gi1/0/1	10.0.0.1

**\*\*\*FMAN RP LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 label index 110 <-- Use the objid value from the FED commands

Label OCE 0x6e -> OBJ\_ADJACENCY (0x4b)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x34806420d0

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active r0 label index 111 <-- Use the objid value from the FED commands

Label OCE 0x6f -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x3480642268

**\*\*\*FMAN FP LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 label index 110 <-- Use the objid value from the FED commands

Label OCE 0x6e -> OBJ\_ADJACENCY (0x4b)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x11  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001

aom id: 598, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9300-PE-1#show platform software mpls switch active f0 label index 111 <-- Use the objid value from the FED commands

Label OCE 0x6f -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)

Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1

Label values: 0x11

Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001

aom id: 599, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 598 <-- Utilize the aom id from previous commands

Object identifier: 598

Description: label 0x6e

Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0xe05e6d78

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 598 parents <-- Utilize the aom id from previous commands

Object identifier: 531

Description: adj 0x4b, Flags None

Status: Done

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 599 <-- Utilize the aom id from previous commands

Object identifier: 599

Description: label 0x6f

Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0xe05e6f78

C9300-PE-1#show platform software object-manager switch active f0 object 599 parents <-- Utilize the aom id from previous commands

Object identifier: 535

Description: adj 0x4e, Flags None

Status: Done

C9300-PE-1#show platform software fed switch active mpls forwarding label 19 detail

LENTRY:label:19 nobj:(LB, 112) lentry\_hdl:0x9000007

modify\_cnt:1 backwalk\_cnt:0

lspa\_handle:0

AAL: id:150994951 lbl:19

eos0:[adj\_hdl:0x7d000002, hw\_hdl:0x7fbae8d778b8]

eos1:[adj\_hdl:0x7d000002, hw\_hdl:0x7fbae8d776a8]

deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0

LB:obj\_id:112 link\_type:IP num\_choices:2 Flags:0

mpls\_ecr:1 local\_label:19 path\_inhw:2 ecrh:0x7d000002 old\_ecrh:0

modify\_cnt:0 bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 finish\_cnt:0

bwalk:[req:0 in\_prog:0 nested:0]

AAL: ecr:id:2097152002 af:0 ecr\_type:0 ref:7 ecrh:0x7fbae8a99268(28:2)

hwhdl:3903427176 ::0x7fbae8a98b98,0x7fbae8a9ad48,0x7fbae8a98b98,0x7fbae8a9ad48

Sw Enh ECR scale: objid:112 llabel:19 eos:1 #adjs:2 mixed\_adj:0

reprogram\_hw:0 ecrhdl:0x7d000002 ecr\_hwhdl:0x7fbae8a99268

mod\_cnt:0 prev\_npath:0 pmismatch:0 pordermatch:0

ecr\_adj: id:4278190135 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000

recirc\_adj\_id:1744830509

sih:0x7fbae8a98b98(179) di\_id:20499 rih:0x7fbae8a985d8(33)

adj\_lentry [eos0:0x7fbae8d7bf48 eos1:0x7fbae8d76e88]

ecr\_adj: id:1392508984 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000

recirc\_adj\_id:2013265966

sih:0x7fbae8a9ad48(180) di\_id:20499 rih:0x7fbae8a9a788(46)

adj\_lentry [eos0:0x7fbae8d7c1b8 eos1:0x7fbae8d77158]

ecr\_prefix\_adj: id:2164260921 (ref:1)

sih:0x7fbae8d7df08(181) di\_id:20499 rih:0x7fbae8d7db98(68)

```

LABEL:objid:110 link_type:MPLS local_label:19 outlabel:(17, 0) <-- Used in previous
commands
  flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0xff000037
  unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
  bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
  AAL: id:4278190135 lbl:0 smac:a0f8.4911.d1d6 dmac:d4ad.71b5.dde4
      sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
      vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7fbae8d78c48, ri_id:0x40 phdl:0x9f00004b, ref_cnt:1
      si:0x7fbae8d78fd8, si_id:0x4013, di_id:0x535f
  ADJ:objid:75 {link_type:MPLS ifnum:0x36, si:0x22000023, }
LABEL:objid:111 link_type:MPLS local_label:19 outlabel:(17, 0) <-- Used in previous
commands
  flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x53000038
  unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
  bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
  AAL: id:1392508984 lbl:0 smac:a0f8.4911.d1d8 dmac:d4ad.71b5.ddc2
      sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
      vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7fbae8d7d0a8, ri_id:0x42 phdl:0x8400004c, ref_cnt:1
      si:0x7fbae8d7a908, si_id:0x4014, di_id:0x5360
  ADJ:objid:78 {link_type:MPLS ifnum:0x37, si:0x74000026, }

```

## C9500-P LDPラベルプログラミング :

リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証しません。FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPおよびFMAN FPにバックトラックします。

### \*\*\*Software LDP Label Programming\*\*\*

C9500-P#show mpls forwarding-table

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
<b>16</b>	explicit-n	192.168.1.2/32	1240	Te1/0/1	10.0.0.5 <-- LDP Label 16
<b>advertised to reach PE 192.168.1.2</b>					
	explicit-n	192.168.1.2/32	226537	Te2/0/1	10.0.0.9
<b>17</b>	explicit-n	192.168.1.4/32	610	Te1/0/2	10.0.0.14 <-- LDP Label 17
<b>advertised to reach PE 192.168.1.4</b>					
	explicit-n	192.168.1.4/32	227592	Te2/0/2	10.0.0.18

### \*\*\*FMAN RP LDP Label Programming\*\*\*

C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 94

```

Label OCE 0x5e -> OBJ_ADJACENCY (0x3f)
  Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
  Label values: 0
  Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
  OM handle: 0x348064c530

```

C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 95

```

Label OCE 0x5f -> OBJ_ADJACENCY (0x44)
  Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1
  Label values: 0
  Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001
  OM handle: 0x348064c6c8

```

C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 104

```

Label OCE 0x68 -> OBJ_ADJACENCY (0x49)

```



Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x348064df70

**C9500-P#show platform software mpls switch active r0 label index 105**

Label OCE 0x69 -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x348064e108

**\*\*\*FMAN FP LDP Label Programming\*\*\***

**C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 94**

Label OCE 0x5e -> OBJ\_ADJACENCY (0x3f)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 564, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

**C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 95**

Label OCE 0x5f -> OBJ\_ADJACENCY (0x44)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 565, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

**C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 104**

Label OCE 0x68 -> OBJ\_ADJACENCY (0x49)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 576, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

**C9500-P#show platform software mpls switch active f0 label index 105**

Label OCE 0x69 -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
aom id: 577, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

**C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 564**

Object identifier: 564  
Description: label 0x5e  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x4f737108

**C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 564 parents**

Object identifier: 515  
Description: adj 0x3f, Flags None  
Status: Done

**C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 565**

Object identifier: 565  
Description: label 0x5f  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x4f737448

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 565 parents

Object identifier: 525  
Description: adj 0x44, Flags None  
Status: Done

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 576

Object identifier: 576  
Description: label 0x68  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x4f6d4bf8

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 576 parents

Object identifier: 536  
Description: adj 0x49, Flags None  
Status: Done

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 577

Object identifier: 577  
Description: label 0x69  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x4f737f78

C9500-P#show platform software object-manager switch active f0 object 577 parents

Object identifier: 545  
Description: adj 0x4e, Flags None  
Status: Done

**\*\*\*FED LDP Label Programming\*\*\***

C9500-P#show platform software fed switch active mpls forwarding label 16 detail

LENTRY:label:16 nobj:(LB, 96) lentry\_hdl:0xeb000004  
modify\_cnt:2 backwalk\_cnt:0  
lspa\_handle:0  
AAL: id:3942645764 lbl:16  
eos0:[adj\_hdl:0x44000002, hw\_hdl:0x7f0b284b4d98]  
eos1:[adj\_hdl:0x44000002, hw\_hdl:0x7f0b284b4be8]  
deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0  
LB:obj\_id:96 link\_type:IP num\_choices:2 Flags:0  
mpls\_ecr:1 local\_label:16 path\_inhw:2 ecrh:0x44000002 old\_ecrh:0  
modify\_cnt:0 bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 finish\_cnt:0  
bwalk:[req:0 in\_prog:0 nested:0]  
AAL: ecr:id:1140850690 af:0 ecr\_type:0 ref:2 ecrh:0x7f0b284a3998(28:2)  
hwhdl:675953048 ::0x7f0b284b4268,0x7f0b284a1d78,0x7f0b284b4268,0x7f0b284a1d78  
Sw Enh ECR scale: objid:96 llabel:16 eos:1 #adjs:2 mixed\_adj:0  
reprogram\_hw:0 ecrhdl:0x44000002 ecr\_hwhdl:0x7f0b284a3998  
mod\_cnt:0 prev\_npath:0 pmismatch:0 pordermatch:0  
ecr\_adj: id:1610612787 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000  
recirc\_adj\_id:1207959601  
sih:0x7f0b284b4268(181) di\_id:23709 rih:0x7f0b284b3ca8(31)  
adj\_lentry [eos0:0x7f0b284a32d8 eos1:0x7f0b284a3cc8]  
ecr\_adj: id:805306420 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000  
recirc\_adj\_id:67108914  
sih:0x7f0b284a1d78(182) di\_id:23709 rih:0x7f0b284b47d8(44)  
adj\_lentry [eos0:0x7f0b284c1608 eos1:0x7f0b284a2138]  
ecr\_prefix\_adj: id:3976200245 (ref:1)  
sih:0x7f0b284c2bf8(183) di\_id:23709 rih:0x7f0b284c2888(50)  
LABEL:objid:94 link\_type:MPLS local\_label:16 outlabel:(0, 0)  
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0x60000033  
unsupported\_recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0  
bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0  
AAL: id:1610612787 lbl:0 smac:d4ad.71b5.dde4 dmac:a0f8.4911.d1d6

```

sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f0b284a2cd8, ri_id:0x2e phdl:0xe9000057, ref_cnt:1
si:0x7f0b284a3048, si_id:0x4009, di_id:0x1
ADJ:objid:63 {link_type:MPLS ifnum:0x41, si:0x2d000023, }
LABEL:objid:95 link_type:MPLS local_label:16 outlabel:(0, 0)
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x30000034
unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
AAL: id:805306420 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddc2 dmac:a0f8.4911.d1d8
sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f0b284a57c8, ri_id:0x30 phdl:0x67000059, ref_cnt:1
si:0x7f0b284a6008, si_id:0x400a, di_id:0x61
ADJ:objid:68 {link_type:MPLS ifnum:0x43, si:0xef000026, }

```

#### C9500-P#show platform software fed switch active mpls forwarding label 17 detail

```

LENTRY:label:17 nobj:(LB, 106) lentry_hdl:0xf6000005
modify_cnt:1 backwalk_cnt:0
lspa_handle:0
AAL: id:4127195141 lbl:17
eos0:[adj_hdl:0x44000002, hw_hdl:0x7f0b284ce2f8]
eos1:[adj_hdl:0x44000002, hw_hdl:0x7f0b284ce0e8]
deagg_vrf_id = 0 lspa_handle:0
LB:obj_id:106 link_type:IP num_choices:2 Flags:0
mpls_ecr:1 local_label:17 path_inhw:2 ecrh:0x44000002 old_ecrh:0
modify_cnt:0 bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 finish_cnt:0
bwalk:[req:0 in_prog:0 nested:0]
AAL: ecr:id:1140850690 af:0 ecr_type:0 ref:2 ecrh:0x7f0b284a3998(28:2)
hwhdl:675953048 ::0x7f0b284b4268,0x7f0b284a1d78,0x7f0b284b4268,0x7f0b284a1d78
Sw Enh ECR scale: objid:106 llabel:17 eos:1 #adjs:2 mixed_adj:0
reprogram_hw:0 ecrhdl:0x44000002 ecr_hwhdl:0x7f0b284a3998
mod_cnt:0 prev_npath:0 pmismatch:0 pordermatch:0
ecr_adj: id:4127195192 is_mpls_adj:1 l3adj_flags:0x100000
recirc_adj_id:1207959601
sih:0x7f0b284b4268(181) di_id:23709 rih:0x7f0b284b3ca8(31)
adj_lentry [eos0:0x7f0b284c38e8 eos1:0x7f0b284cd858]
ecr_adj: id:1157627961 is_mpls_adj:1 l3adj_flags:0x100000
recirc_adj_id:67108914
sih:0x7f0b284a1d78(182) di_id:23709 rih:0x7f0b284b47d8(44)
adj_lentry [eos0:0x7f0b284c3af8 eos1:0x7f0b284cdb28]
ecr_prefix_adj: id:3707764794 (ref:1)
sih:0x7f0b284c5028(184) di_id:23709 rih:0x7f0b284c4c48(60)
LABEL:objid:104 link_type:MPLS local_label:17 outlabel:(0, 0)
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0xf6000038
unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
AAL: id:4127195192 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddd6 dmac:70d3.79be.ae71
sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f0b284ceaa8, ri_id:0x38 phdl:0x76000058, ref_cnt:1
si:0x7f0b284ceeb8, si_id:0x400b, di_id:0x2
ADJ:objid:73 {link_type:MPLS ifnum:0x42, si:0x1f000028, }
LABEL:objid:105 link_type:MPLS local_label:17 outlabel:(0, 0)
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL_HW_OK,) adj_handle:0x45000039
unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
AAL: id:1157627961 lbl:0 smac:d4ad.71b5.ddf1 dmac:70d3.79be.ae61
sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f0b284c4588, ri_id:0x3a phdl:0x5500005a, ref_cnt:1
si:0x7f0b284d0548, si_id:0x400c, di_id:0x62
ADJ:objid:78 {link_type:MPLS ifnum:0x44, si:0x4900002a, }

```

#### C9300-PE-2 LDPラベルプログラミング :

リモートPEにアドバタイズされるローカルLDPラベルを検証します。リモートLDPラベルは検証

しません。まず、FEDの観点からラベルを確認し、FMAN RPとFMAN FPにバックトラックします。

**\*\*\*Software LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-2#show mpls forwarding-table

Local Label	Outgoing Label	Prefix or Tunnel Id	Bytes Switched	Outgoing interface	Next Hop
16	Pop Label	192.168.1.3/32	0	Gi2/0/2	10.0.0.13
	Pop Label	192.168.1.3/32	0	Gi2/0/3	10.0.0.17
<b>17</b>	16	192.168.1.2/32	0	Gi2/0/2	10.0.0.13 <-- LDP Label 17 is advertised to Remote PE 192.168.1.2
	16	192.168.1.2/32	0	Gi2/0/3	10.0.0.17
18	Pop Label	10.0.0.4/30	0	Gi2/0/2	10.0.0.13
	Pop Label	10.0.0.4/30	0	Gi2/0/3	10.0.0.17
19	Pop Label	10.0.0.8/30	0	Gi2/0/2	10.0.0.13
	Pop Label	10.0.0.8/30	0	Gi2/0/3	10.0.0.17
20	No Label	10.0.0.20/30[V]	630	aggregate/RED	
21	No Label	192.168.2.0/24[V] \	0	Gi2/0/1	10.0.0.22

**\*\*\*FMAN RP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active r0 label index 106 <-- Use the objid values from the FED commands

Label OCE 0x6a -> OBJ\_ADJACENCY (0x4b)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x10  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x3480637358

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active r0 label index 107 <-- Use the objid values from the FED commands

Label OCE 0x6b -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x10  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
OM handle: 0x3480638c10

**\*\*\*FMAN FP LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active f0 label index 106

Label OCE 0x6a -> OBJ\_ADJACENCY (0x4b)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x10  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
**aom id: 548**, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9300-PE-2#show platform software mpls switch active f0 label index 107

Label OCE 0x6b -> OBJ\_ADJACENCY (0x4e)  
Flags: Real, Number of labels in the OCE: 1  
Label values: 0x10  
Backup flags: Pop, UHP, backup label 0x100001  
**aom id: 549**, CPP handle: 0xdeadbeef (created)

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 548 <-- Use the aom id value from the previous commands

Object identifier: 548  
Description: label 0x6a  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x24843d8

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 548 parents <-- Use the aom id value from the previous commands

Object identifier: 509  
Description: adj 0x4b, Flags None  
Status: Done

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 549 <-- Use the aom id value from the previous commands

Object identifier: 549  
Description: label 0x6b  
Status: Done, Epoch: 0, Client data: 0x2484518

C9300-PE-2#show platform software object-manager switch active f0 object 549 parents <-- Use the aom id value from the previous commands

Object identifier: 513  
Description: adj 0x4e, Flags None  
Status: Done

**\*\*\*FED LDP Label Programming\*\*\***

C9300-PE-2#show platform software fed switch active mpls forwarding label 17 detail

LENTRY:label:17 nobj:(LB, 108) lentry\_hdl:0x64000005  
modify\_cnt:1 backwalk\_cnt:0  
lspa\_handle:0  
AAL: id:1677721605 lbl:17  
eos0:[adj\_hdl:0xa0000002, hw\_hdl:0x7f0650a5c8e8]  
eos1:[adj\_hdl:0xa0000002, hw\_hdl:0x7f0650a5b908]  
deagg\_vrf\_id = 0 lspa\_handle:0  
LB:obj\_id:108 link\_type:IP num\_choices:2 Flags:0  
mpls\_ecr:1 local\_label:17 path\_inhw:2 ecrh:0xa0000002 old\_ecrh:0  
modify\_cnt:0 bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 finish\_cnt:0  
bwalk:[req:0 in\_prog:0 nested:0]  
AAL: ecr:id:2684354562 af:0 ecr\_type:0 ref:7 ecrh:0x7f0650a62888(28:2)  
hwhdl:1353066632 ::0x7f0650a60998,0x7f0650a630d8,0x7f0650a60998,0x7f0650a630d8  
Sw Enh ECR scale: objid:108 llabel:17 eos:1 #adjs:2 mixed\_adj:0  
reprogram\_hw:0 ecrhdl:0xa0000002 ecr\_hwhdl:0x7f0650a62888  
mod\_cnt:0 prev\_npath:0 pmismatch:0 pordermatch:0  
ecr\_adj: id:436207667 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000  
recirc\_adj\_id:2113929262  
sih:0x7f0650a60998(178) di\_id:20507 rih:0x7f0650a60378(50)  
adj\_lentry [eos0:0x7f0650a877d8 eos1:0x7f0650a1cf78]  
ecr\_adj: id:3976200246 is\_mpls\_adj:1 l3adj\_flags:0x100000  
recirc\_adj\_id:1509949487  
sih:0x7f0650a630d8(179) di\_id:20507 rih:0x7f0650a62b18(51)  
adj\_lentry [eos0:0x7f0650a87a48 eos1:0x7f0650a1d188]  
ecr\_prefix\_adj: id:2919235640 (ref:1)  
sih:0x7f0650a87558(180) di\_id:20507 rih:0x7f0650a871d8(68)  
LABEL:objid:106 link\_type:MPLS local\_label:17 outlabel:(16, 0) <-- Used in previous commands  
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0x1a000033  
unsupported\_recursion:0 olbl\_changed 0 local\_adj:0 modify\_cnt:0  
bwalk\_cnt:0 subwalk\_cnt:0 collapsed\_oce:0  
AAL: id:436207667 lbl:0 smac:70d3.79be.ae71 dmac:d4ad.71b5.ddd6  
sub\_type:0 link\_type:2 adj\_flags:0 label\_type:2 rewrite\_type:PSH1(119)  
vlan\_id:0 vrf\_id:0 ri:0x7f0650a67d48, ri\_id:0x3a phdl:0x9f00004b, ref\_cnt:1  
si:0x7f0650a65408, si\_id:0x4010, di\_id:0x535f  
ADJ:objid:75 {link\_type:MPLS ifnum:0x36, si:0x35000023, }  
LABEL:objid:107 link\_type:MPLS local\_label:17 outlabel:(16, 0) <-- Used in previous commands  
flags:0x1:(REAL,) pdflags:0:(INSTALL\_HW\_OK,) adj\_handle:0xed000036

```

unsupported recursion:0 olbl_changed 0 local_adj:0 modify_cnt:0
bwalk_cnt:0 subwalk_cnt:0 collapsed_oce:0
AAL: id:3976200246 lbl:0 smac:70d3.79be.ae61 dmac:d4ad.71b5.ddf1
sub_type:0 link_type:2 adj_flags:0 label_type:2 rewrite_type:PSH1(119)
vlan_id:0 vrf_id:0 ri:0x7f0650a6f4f8, ri_id:0x40 phdl:0x8400004c, ref_cnt:1
si:0x7f0650a73088, si_id:0x4013, di_id:0x5360
ADJ:objid:78 {link_type:MPLS ifnum:0x37, si:0xa2000025, }

```

## ハードウェアスケールのトラブルシューティング

ここでは、設定のトラブルシューティングに使用できる情報を示します。

### MPLSハードウェアSyslog

MPLSラベルなどの特定のリソースが使い果たされると、システムによってSYSLOGメッセージが生成されます。

#### 覚えておくべき要点

- MPLS LABELはラベルの配置に使用されます。(このリソースは、ローカルCEからプレフィックスを学習するとき使用されます)
- LSPAはラベルインポジションに使用されます(このリソースは、リモートPEからプレフィックスを学習するとき使用されます)

#### MPLSログメッセージ

#### 定義

#### 回復操作

%FED\_L3\_ERRMSG-3-RSRC\_ERR:スイッチ1 R0/0:fed:ハードウェアリソースの枯渇のため、fibエントリにハードウェアリソースを割り当てられませんでした

IPプレフィックス用に予約されたハードウェアのスペースが不足している(EMまたはTCAM)

次のいずれかの操作を行って、ローカルまたはリモートのPEに学習されたプレフィックスの数を減らします。

1. CEでプレフィックスを集約する
2. ラベル割り当てモードをプレフィックス単位からvrf単位に変更する  
ローカルPEで使用されるラベルの数を減らすには、次のいずれかの操作を行います。

%FED\_L3\_ERRMSG-3-mpls\_out\_of\_resource:スイッチ1 R0/0:fed:MPLS LABEL ENTRYのリソース不足。ハードウェアでローカルラベル8205(8192/8192)をプログラムできませんでした

**ローカルラベル割り当て**  
: MPLSローカルラベル用に予約されたハードウェアの空き領域が不足しています(EMまたはTCAM)

1. ローカルCEまたはローカルPEでプレフィックスを集約する
2. ローカルPEで、ラベル割り当てモードをプレフィックス単位からVRF単位に変更する  
ローカルPEで使用されるラベルの数を減らすには、次のいずれかの操作を行います。

%FED\_L3\_ERRMSG-3-MPLS\_LENTRY\_PAUSE:スイッチ1 R0/0:fed:MPLS LABEL ENTRYリソースの限界に達しました。Lentry一時停止の作成。

**ローカルラベルの割り当て**  
: MPLSローカルラベル用に予約されたハードウェアのスペースが不足している(EMまたはTCAM)

1. ローカルCEまたはローカルPEでプレフィックスを集約する
2. ローカルPEで、ラベル割り当てモードをプレフィックス単位からVRF単位に変更する  
リモートPEで使用されるラベルの数を減らすには、次のいずれかの操作を行います。

%FED\_L3\_ERRMSG-3-mpls\_out\_of\_resource:スイッチ1 R0/0:fed:MPLS LSPAのリソース不足。ハードウェアでプログラムできませんでした

**リモートラベル割り当て**  
: LSPAリモートラベル用に予約されたハードウェアの空き領域が不足しています

1. リモートCEまたはリモートPE

た

プレフィックスを集約する  
2. リモートPEで、ラベル割り当てをプレフィックス単位からvrfに変更する

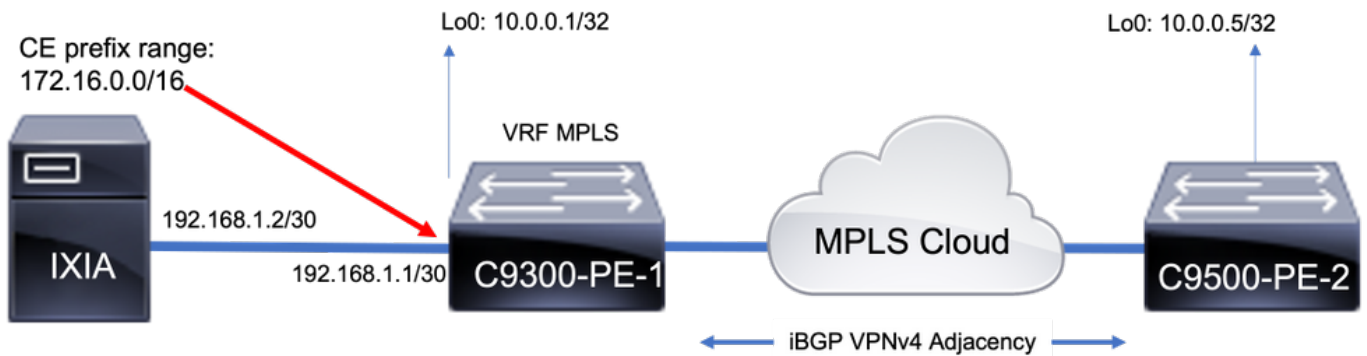
## ハードウェア検証コマンド

`show platform hardware fed active fwd-asic resource tcam utilization`コマンドは、ハードウェアスケールの問題があるかどうかを評価する最初の場所です。ASIC単位で情報を表示します。

このセクションでは、次に示すパラメータを使用して、vrf MPLSのBGPからのPE学習プレフィックスを示します。

- デフォルトのプレフィックスラベル割り当てが使用されます
- PEはC9300-48U(Cisco IOS-XE 17.3.4)
- CEは、vrf MPLSのインターフェイスにプレフィックスをアドバタイズするBGPネイバーとしてIxiaです
- 使用されるプレフィックス長は/28です。したがって、プラットフォームでは/31以下のプレフィックス長にTCAMを使用します
- このプラットフォームでは、まずMPLS/BGPラベルにEMメモリを使用し、EMがいっぱいになるとTCAMにオーバーフローします

### トポロジ



### ベースラインリソースの使用状況

プレフィックスを追加する前に、次のような基本用途があります。

- このベースラインは、MPLS LDPネイバーがグローバルテーブルに形成された後に取得されたものです
- このベースラインから、VPNv4プレフィックスがVRF MPLSに追加されます
- ベースライン番号は異なる場合があります。スイッチにプログラムされている内容によって異なります

注：この例では、プレフィックスが1つのCE-PE側から追加されます。これにより、LSPAなどのリソースがリモートPE上でのみ割り当てられ、到達可能性にラベルスタックを使用する必要があります。実際のシナリオでは、リソースは両方のPEデバイスに割り当てられます。

C9300-48U#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource tcam utilization  
 Codes: EM - Exact\_Match, I - Input, O - Output, IO - Input & Output, NA - Not Applicable

CAM Utilization for ASIC [0]

Table	Subtype	Dir	Max	Used	%Used	V4	V6	MPLS
Other								
-----								
20 Mac Address Table	EM	I	32768	20	0.06%	0	0	0
21 Mac Address Table	TCAM	I	1024	21	2.05%	0	0	0
0 L3 Multicast	EM	I	8192	0	0.00%	0	0	0
0 L3 Multicast	TCAM	I	512	9	1.76%	3	6	0
0 L2 Multicast	EM	I	8192	0	0.00%	0	0	0
0 L2 Multicast	TCAM	I	512	11	2.15%	3	8	0
0 IP Route Table	EM	I	24576	23	0.09%	14	0	9
0 <-- 23 EM (hash) base usage								
1 IP Route Table	TCAM	I	8192	25	0.31%	12	10	2
1 <-- 25 TCAM base usage								

C9300-48U#show platform software fed switch active mpls summary | b Resource shar

Resource sharing info:

SI: 4/65536  
 RI: 10/65536  
 Well Known Index: 49/2048  
 Tcam: 21/57344  
 lv1\_ecr: 0/64  
 lv2\_ecr: 0/256  
 lspas: 0/16385  
 label\_stack\_id: 2/65537  
 vpn\_spoke\_id: 0/255  
 indirect\_si: 0/255

**RSM resource database stats:**

Num of (L3+mpls) ADJ entries allocated: 36/131072

Num of LABEL entries allocated: 4/8192 <-- Baseline label usage = 4 (label entries allocated on local PE-CE side)

Num of LSPA entries allocated: 0/8192 <-- LSPA resource used when prefix learnt from another PE, not from a local CE (The SDM template determines max value)

Num of local adjs in mpls adjs: 3

Num of SI stats allocated: 6/49152

Adjs stats allocated by MPLS:

Num of mpls adjs: 11

Num of L3 adjs: 0

Num of VPN prefix\_id: 0

<...snip...>

**Other MPLS resource alloc error stats:** <-- reported resource allocation issues shown here

LENTY out-of-resource errors: 0

LENTY general errors: 0

LSPA out-of-resource errors: 0

LSPA general errors: 0

ADJ out-of-resource errors: 0

SI stats alloc error: 0

MPLS ADJ stats error: 0

MPLS ADJ stats last error rc: 0



注:SI/RI/DIは、パケットの書き換え、宛先ポートなどに必要なリソースです。SI/DI/RIに関する問題のトラブルシューティングについては、「[Catalyst 9000スイッチのハードウェアリソースについて](#)」を参照してください

## 1000 BGP VPNv4プレフィックスの追加

CEからVRF MPLSに追加された1000プレフィックスを持つネイバー(Ixia)

9300口ーカルPE ( CEに接続 )

```
C9300-48U#show bgp vpnv4 unicast all summary
BGP router identifier 10.0.0.1, local AS number 65000
<...snip...> Neighbor V AS MsgRcvd MsgSent TblVer InQ OutQ Up/Down State/PfxRcd 10.0.0.5 4 65000
102 304 3001 0 0 01:28:23 0 192.168.1.2 4 65005 102 5 3001 0 0
00:00:58 1000 <-- PE learns 1000 prefixes from CE device
C9300-48U#show bgp vpnv4 unicast all | count /28
Number of lines which match regexp = 1000 <-- All 1000 prefixes are /28
C9300-48U#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource tcam utilization
Codes: EM - Exact_Match, I - Input, O - Output, IO - Input & Output, NA - Not Applicable
```

```
CAM Utilization for ASIC [0]
Table Subtype Dir Max Used %Used V4 V6 MPLS
Other
-----
-----
Mac Address Table EM I 32768 20 0.06% 0 0 0
20
Mac Address Table TCAM I 1024 21 2.05% 0 0 0
21
L3 Multicast EM I 8192 0 0.00% 0 0 0
0
L3 Multicast TCAM I 512 9 1.76% 3 6 0
0
L2 Multicast EM I 8192 0 0.00% 0 0 0
0
L2 Multicast TCAM I 512 11 2.15% 3 8 0
0
IP Route Table EM I 24576 2023 8.23% 14 0 2009
0
IP Route Table TCAM I 8192 1025 12.51% 1012 10 2
1
```

```
<-- 25 base + 1000 /28 prefixes = 1025 TCAM entries
<-- MPLS labels are added to EM, and each MPLS label uses 2 entries (one IPv4 prefix, and one
MPLS label results in 3 entries used in hardware)
```

```
C9300-48U#show platform software fed switch active mpls summary | b Resource shar
Resource sharing info:
SI: 4/65536
RI: 1010/65536
Well Known Index: 49/2048
Tcam: 1021/57344
lv1_ecr: 0/64
lv2_ecr: 0/256
lspa: 0/16385
label_stack_id: 1002/65537
vpn_spoke_id: 0/255
indirect_si: 0/255
RSM resource database stats:
Num of (L3+mpls) ADJ entries allocated: 1036/131072
```

```

    Num of LABEL entries allocated: 1004/8192          <-- Increased by 1000 on local PE
    Num of LSPA entries allocated: 0/8192             <-- No prefixes learnt from remote
PE, no LSPA allocated
  Num of local adjs in mpls adjs: 3
  Num of SI stats allocated: 1006/49152
  Adjs stats allocated by MPLS:
  Num of mpls adjs: 1011
    Num of L3 adjs: 0
  Num of VPN prefix_id: 0

```

<...snip...>

**Other MPLS resource alloc error stats: <-- no resource allocation issues**

```

  LENTRY out-of-resource errors: 0
  LENTRY general errors: 0
  LSPA out-of-resource errors: 0
  LSPA general errors: 0
  ADJ out-of-resource errors: 0
  SI stats alloc error: 0
  MPLS ADJ stats error: 0
  MPLS ADJ stats last error rc: 0

```

<-- Resources shown in baseline outputs are now increased by 1000

### 9500HリモートPE (MPLS経由で学習)

C9500-24Y4C#show platform hardware fed active fwd-asic resource tcam utilization

Codes: EM - Exact\_Match, I - Input, O - Output, IO - Input & Output, NA - Not Applicable

CAM Utilization for ASIC [0]

Table	Subtype	Dir	Max	Used	%Used	V4	V6	MPLS
-----								
Mac Address Table	EM	I	32768	19	0.06%	0	0	0
19								
Mac Address Table	TCAM	I	768	21	2.73%	0	0	0
21								
L3 Multicast	EM	I	32768	0	0.00%	0	0	0
0								
L3 Multicast	TCAM	I	768	6	0.78%	3	3	0
0								
L2 Multicast	TCAM	I	2304	7	0.30%	3	4	0
0								
<b>IP Route Table</b>	<b>EM/LPM</b>	<b>I</b>	<b>212992</b>	<b>1012</b>	<b>0.48%</b>	<b>1003</b>	<b>0</b>	<b>9</b>
0								
IP Route Table	TCAM	I	1536	28	1.82%	23	3	2
0								
<b>CTS Cell Matrix/VPN</b>								
<b>Label</b>	<b>EM</b>	<b>O</b>	<b>32768</b>	<b>992</b>	<b>3.03%</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>992</b>
0								
<b>&lt;-- MPLS VPN used 992 entries</b>								
CTS Cell Matrix/VPN								
Label TCAM 0 768 9 1.17% 0 0 8 1								

<-- 1000 /28 IPv4 prefixes learned from remote PE (On the 9500HP these /28 prefixes are be stored in EM/LPM memory, not TCAM)

<-- Hardware shared between CTS and VPN (resource is used when prefixes learned PE-PE, label imposition)

C9500-24Y4C#show platform software fed active mpls summary | b Resource shar

Resource sharing info:

```

  SI: 4/131072
  RI: 11/98304
  Well Known Index: 48/2048
  Tcam: 20/245760
  lvl_ecr: 0/64

```



C9500-24Y4C#show platform hardware fed active fwd-asic resource tcam utilization

Codes: EM - Exact\_Match, I - Input, O - Output, IO - Input & Output, NA - Not Applicable

CAM Utilization for ASIC [0]

Table	Subtype	Dir	Max	Used	%Used	V4	V6	MPLS
Other								
-----								
-----								
Mac Address Table	EM	I	32768	19	0.06%	0	0	0
19								
Mac Address Table	TCAM	I	768	21	2.73%	0	0	0
21								
L3 Multicast	EM	I	32768	0	0.00%	0	0	0
0								
L3 Multicast	TCAM	I	768	6	0.78%	3	3	0
0								
L2 Multicast	TCAM	I	2304	7	0.30%	3	4	0
0								
<b>IP Route Table</b>	<b>EM/LPM</b>	<b>I</b>	<b>212992</b>	<b>3023</b>	<b>1.42%</b>	<b>1014</b>	<b>0</b>	<b>2009</b>
<b>0 &lt;-- 1 IPv4 prefix entry + 2 entries for labels (2 labels created per every 1 IPv4 prefix)</b>								
IP Route Table	TCAM	I	1536	17	1.11%	12	3	2
0								

### New usage after change to per-vrf lable allocation ###

C9500-24Y4C(config)#mpls label mode vrf MPLS protocol all-afs per-vrf

C9500-24Y4C#show bgp vpnv4 unicast all BGP table version is 164901, local router ID is 10.0.0.5

Network	Next Hop	Metric	LocPrf	Weight	Path
Status codes: s suppressed, d damped, h history, * valid, > best, i - internal, r RIB-failure, S Stale, m multipath, b backup-path, f RT-Filter, x best-external, a additional-path, c RIB-compressed, t secondary path, L long-lived-stale,					
Origin codes: i - IGP, e - EGP, ? - incomplete					
RPKI validation codes: V valid, I invalid, N Not found					
Network	Next Hop	Metric	LocPrf	Weight	Path
Route Distinguisher: 1:1 (default for vrf MPLS) *>	172.30.0.0/24	192.168.3.2		2219	
0 65100 65101 65102 65103 {65104} e					
<...snip...>					

C9500-24Y4C#show bgp vpnv4 unicast all 172.30.0.0

BGP routing table entry for 1:1:172.30.0.0/24, version 163902

Paths: (1 available, best #1, table MPLS)

Advertised to update-groups:  
8  
Refresh Epoch 1  
65100 65101 65102 65103 {65104}  
192.168.3.2 (via vrf MPLS) from 192.168.3.2 (192.168.3.2)  
Origin EGP, metric 2219, localpref 100, valid, external, best  
Extended Community: RT:1:1  
mpls labels in/out IPv4 VRF Aggr:18116/nolabel <-- Verify you see a 'VRF Aggr' label  
type  
rx pathid: 0, tx pathid: 0x0  
Updated on Dec 9 2021 19:50:22 UTC

### Usage with per-vrf label allocation ###

Allocation on both local and remote PE is dramatically reduced via change to label allocation mode

local switch (PE-CE)

C9500-24Y4C#show platform hardware fed active fwd-asic resource tcam utilization

Codes: EM - Exact\_Match, I - Input, O - Output, IO - Input & Output, NA - Not Applicable

```

CAM Utilization for ASIC [0]
Table          Subtype      Dir      Max      Used      %Used      V4      V6      MPLS
Other
-----
-----
Mac Address Table  EM          I       32768    19      0.06%     0       0       0
19
Mac Address Table  TCAM       I        768     21      2.73%     0       0       0
21
L3 Multicast      EM          I       32768    0       0.00%     0       0       0
0
L3 Multicast      TCAM       I        768     6       0.78%     3       3       0
0
L2 Multicast      TCAM       I       2304     7       0.30%     3       4       0
0
IP Route Table    EM/LPM     I       212992   1025    0.48%     1014    0       11
0 <-- one local LABEL used to reach the CE learnt prefixes
IP Route Table    TCAM       I       1536     17      1.11%     12      3       2
0
QOS ACL           TCAM       I       1024     45      4.39%     15     20       0
10

```

#### remote switch (PE-PE)

```

C9300-48U#show platform hardware fed switch active fwd-asic resource tcam utilization
Codes: EM - Exact_Match, I - Input, O - Output, IO - Input & Output, NA - Not Applicable

```

```

CAM Utilization for ASIC [0]
Table          Subtype      Dir      Max      Used      %Used      V4      V6      MPLS
Other
-----
-----
<...snip...>
IP Route Table  EM          I       24576    23      0.09%     14      0       9
0
IP Route Table  TCAM       I        8192    1025    12.51%     1012    10       2
1 <-- Still 1:1 usage for IPv4 prefixes
<...snip...>
CTS Cell Matrix/VPN
Label          EM          O        8192     1       0.01%     0       0       1
0 <-- one remote LSPA used to reach the PE learnt prefixes

```

注：show platform software fed switch active mpls summaryのリソース使用量も、LABELまたはLSPA(該当する方法)でこの削減が示されています。

## TAC用に収集するコマンド

MPLSに関連する最も一般的なハードウェアリソースの問題は、適切な修復手順とともにこのガイドで説明します。ただし、このガイドで問題が解決しなかった場合は、表示されているコマンドリストを収集し、サービスリクエストに添付してください。

```

show ip route summary
show ip bgp vpnv4 all | redirect flash:bgp_vpnv4_all
show ip bgp vpnv4 all summary
show ip route vrf <vrf-name> summary
show mpls forwarding-table summary
show ip cef vrf <name> | redirect flash:sh_ip_cef_vrf_<name>
show ip cef vrf <name> summary

```

```
show platform software fed switch active ip route summary
show platform software mpls switch <all switches> f0 forwarding-table
show platform software mpls switch <all switches> f0 label
show platform software mpls switch <all switches> f0 eos
show platform software object-manager switch <all switches> f0 error-object
show platform software object-manager switch <all switches> f0 pending-issue-update
show platform software fed switch <all switches> mpls label_ace all detail
show platform software fed switch <all switches> mpls eos all det
show platform software fed switch <all switches> mpls summary
show platform software fed switch active mpls forwarding all detail
show platform software object-manager switch 1 f0 statistics
show tech-support mpls | redirect flash:sh_tech_mpls
show logging | redirect flash:sh_logging_console
show platform hard fed switch active fwd resource tcam table sghash asic 0 format 0 | redirect
flash:vpn_lspa
```

```
request platform software trace archive last 30 days target flash
```

## 関連情報

[テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)

[マルチプロトコルラベルスイッチング\(MPLS\)コンフィギュレーションガイド、Cisco IOS XE Cupersion 17.7.x \( Catalyst 9300スイッチ \)](#)

[マルチプロトコルラベルスイッチング\(MPLS\)コンフィギュレーションガイド、Cisco IOS XE Cupersion 17.7.x \( Catalyst 9500スイッチ \)](#)

[Catalyst 9000スイッチのハードウェアリソースについて](#)